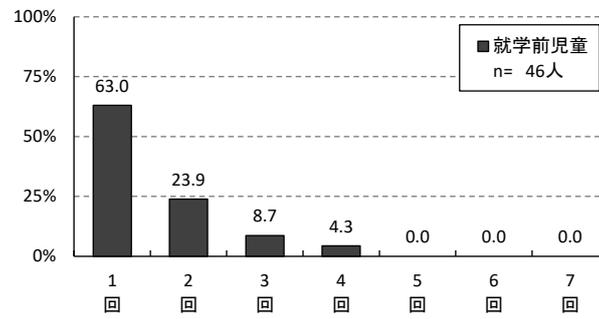
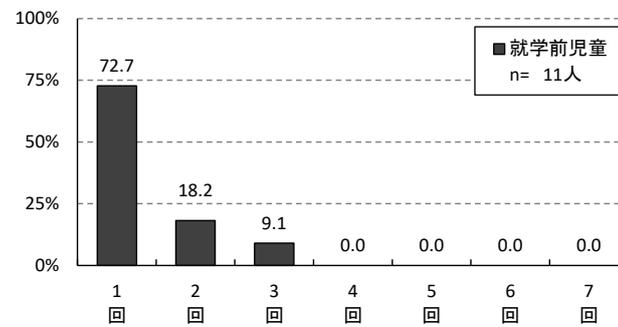


問 18-1.1 未利用者の希望利用回数（1週当たり）



問 18-1.2 利用者の増やしたい利用回数（1週当たり）

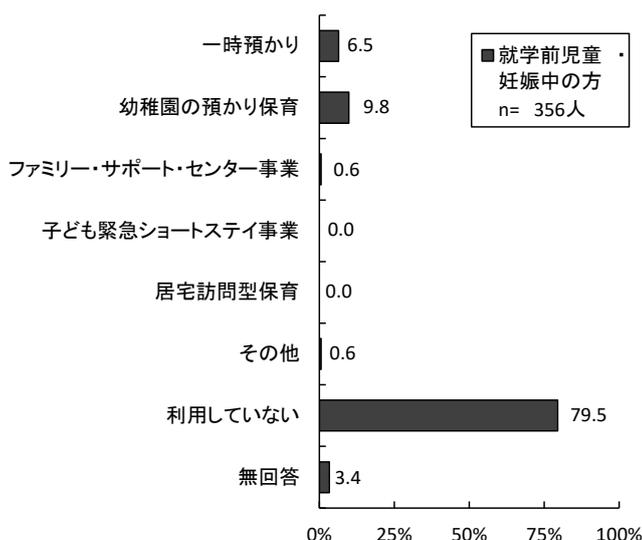


(2) 不定期の一時保育の利用について

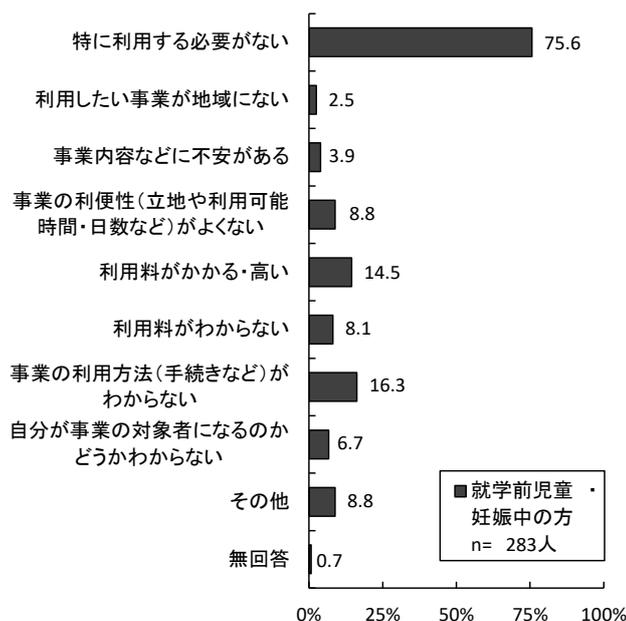
一時保育の利用状況は、「利用していない」(79.5%)が最も多く、次いで「幼稚園の預かり保育」(9.8%)、「一時預かり」(6.5%)となっています。

利用していない理由は、「特に利用する必要がない」(75.6%)、「事業の利用方法(手続きなど)がわからない」(16.3%)、「利用料がかかる・高い」(14.5%)が多くなっています。

問 23 一時保育事業の利用状況



問 23-1 一時保育を利用していない理由



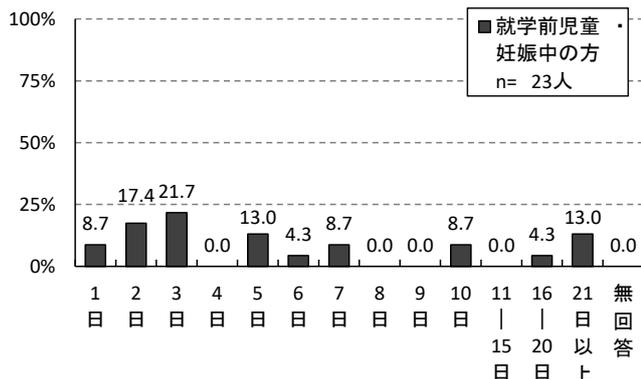
※1 一時預かり：私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業
 ※2 幼稚園の預かり保育：通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合の事業
 ※3 ファミリーサポートセンター事業：会員登録した地域住民が子どもを預かる事業
 ※4 子ども緊急ショートステイ事業：児童養護施設などで一定期間、宿泊を伴いながら子どもを預かる事業

事業ごとの利用日数は、一時預かりでは「3日」(21.7%)、「2日」(17.4%)が多くなっています。

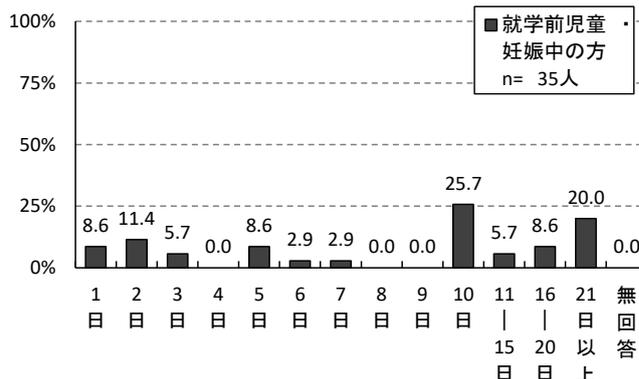
幼稚園の預かり保育は、「10日」(25.7%)、「21日以上」(20.0%)が多くなっています。

ファミリー・サポート・センター事業は、「1日」「3日」(各50.0%)が多くなっています。

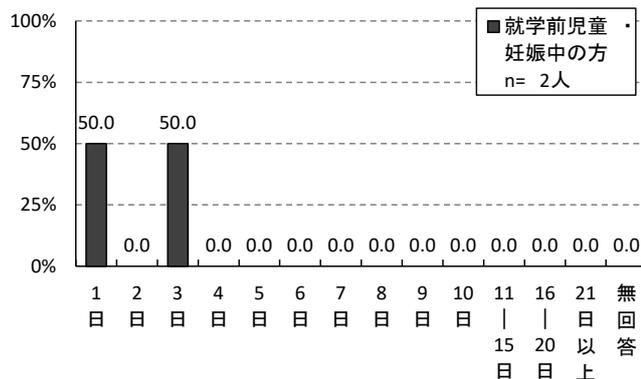
問 23.1 一時預かり (年間)



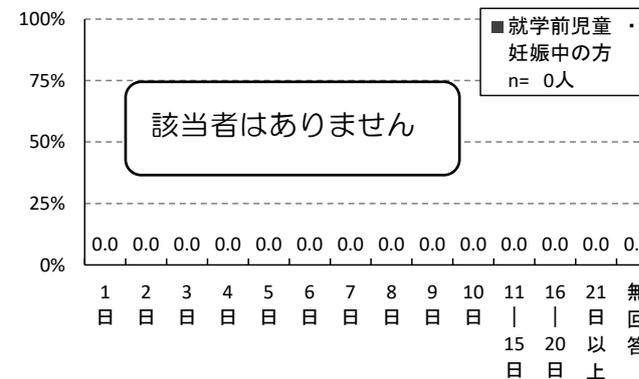
問 23.2 幼稚園の預かり保育 (年間)



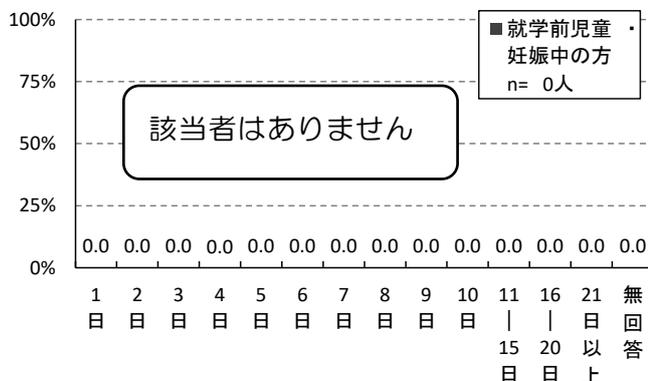
問 23.3 ファミリー・サポート・センター事業 (年間)



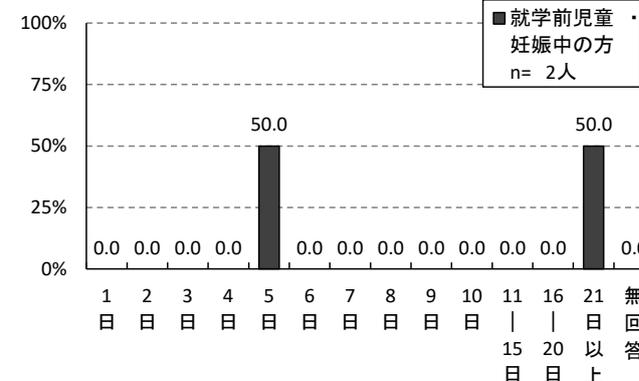
問 23.4 子ども緊急ショートステイ事業 (年間)



問 23.5 居宅訪問型保育 (年間)



問 23.6 その他 (年間)

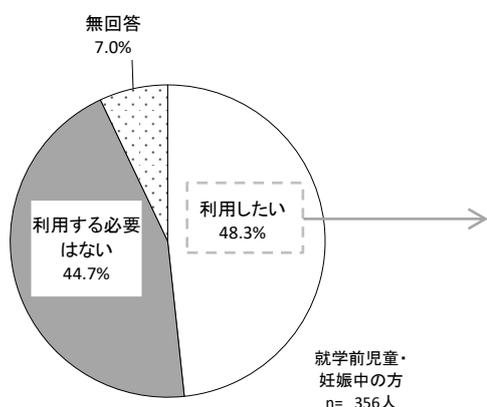


一時保育事業の利用希望とその目的は、「利用したい」が 48.3%となっています。利用したい方の利用目的は、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院など」(75.6%)、「私用、リフレッシュ目的」(75.0%)が多くなっています。

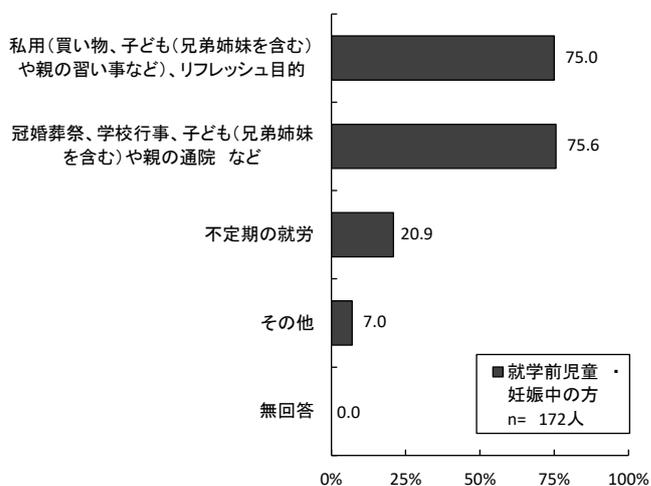
利用希望の年間合計日数は、「21 日以上」(26.9%)、「11-15 日」(15.2%)が多くなっています。

問 24 一時保育事業の利用希望とその目的

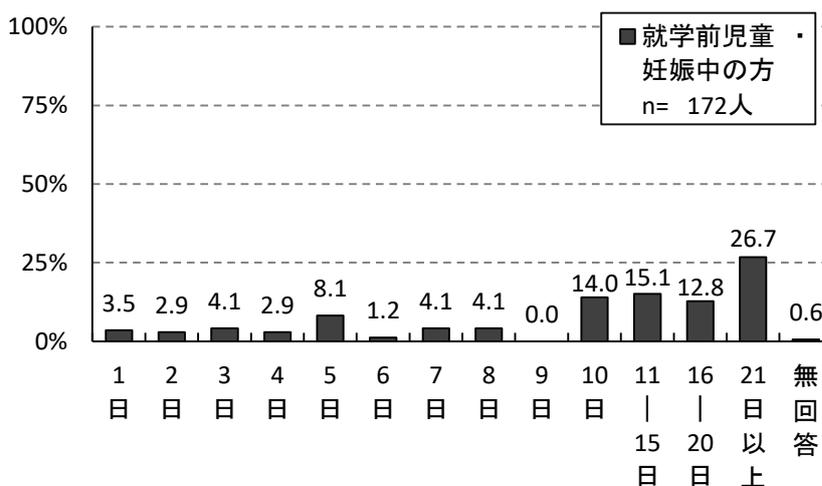
【一時保育事業の利用希望】



【一時保育事業の利用目的】



問 24.1 利用希望年間合計日数



目的ごとの希望利用日数をみると、私用・リフレッシュ目的は「10日」(20.2%)、「5日」(17.1%)、「11—15日」(15.5%)が多くなっています。

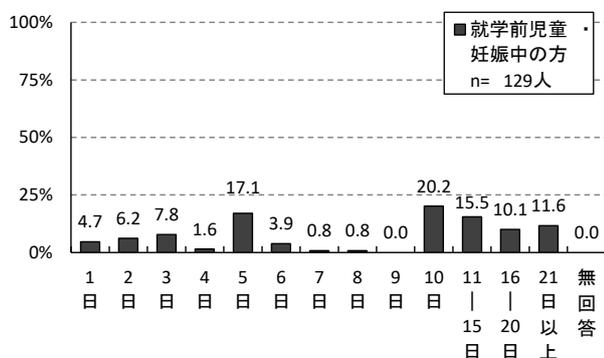
冠婚葬祭、学校行事、家族の通院目的は、「5日」(29.2%)、「10日」(17.7%)が多くなっています。

不定期の就労目的は、「10日」(25.0%)、「16—20日」「21日以上」(各13.9%)が多くなっています。

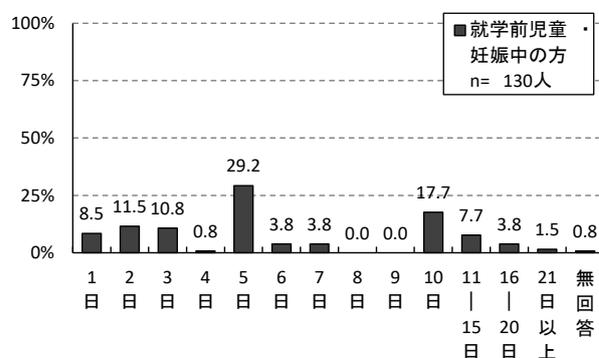
その他の目的は、「21日以上」(33.3%)が最も多くなっています。

子どもを預ける場合の望ましい事業形態は、「小規模施設で子どもを預かる事業」(72.4%)、「大規模施設で子どもを預かる事業」(43.7%)となっています。

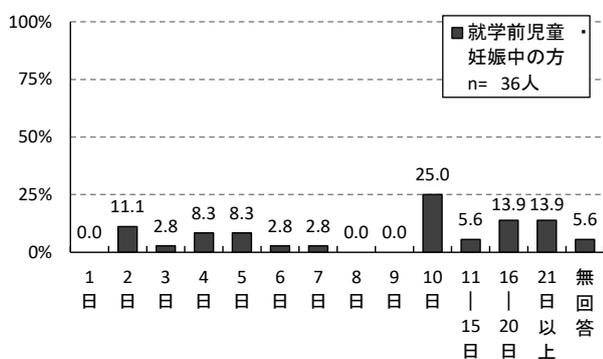
問 24.1. ① 私用、リフレッシュ目的



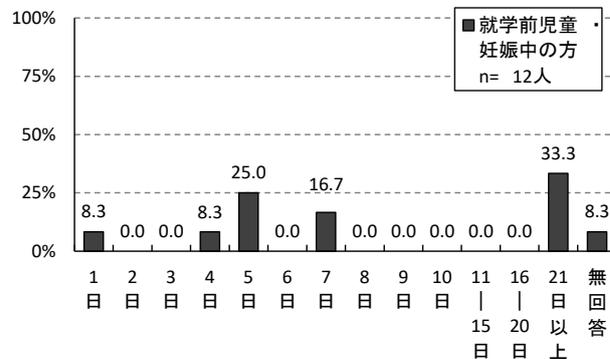
問 24.1. ② 冠婚葬祭、学校行事、家族の通院目的



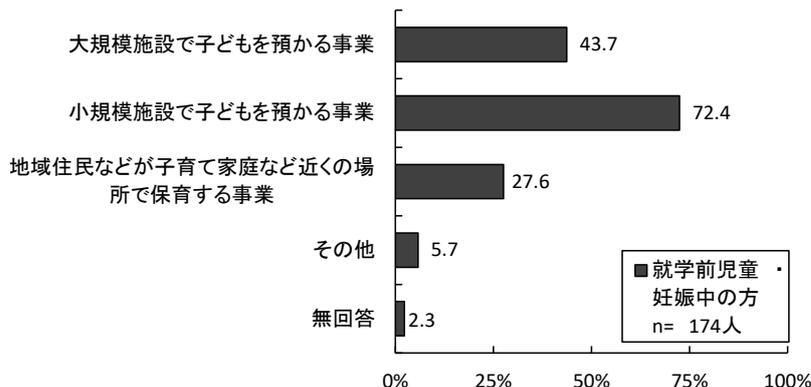
問 24.1. ③ 不定期の就労目的



問 24.1. ④ その他の目的



問 24-1 子どもを預ける場合の望ましい事業形態



(3) 宿泊を伴う一時保育の利用について

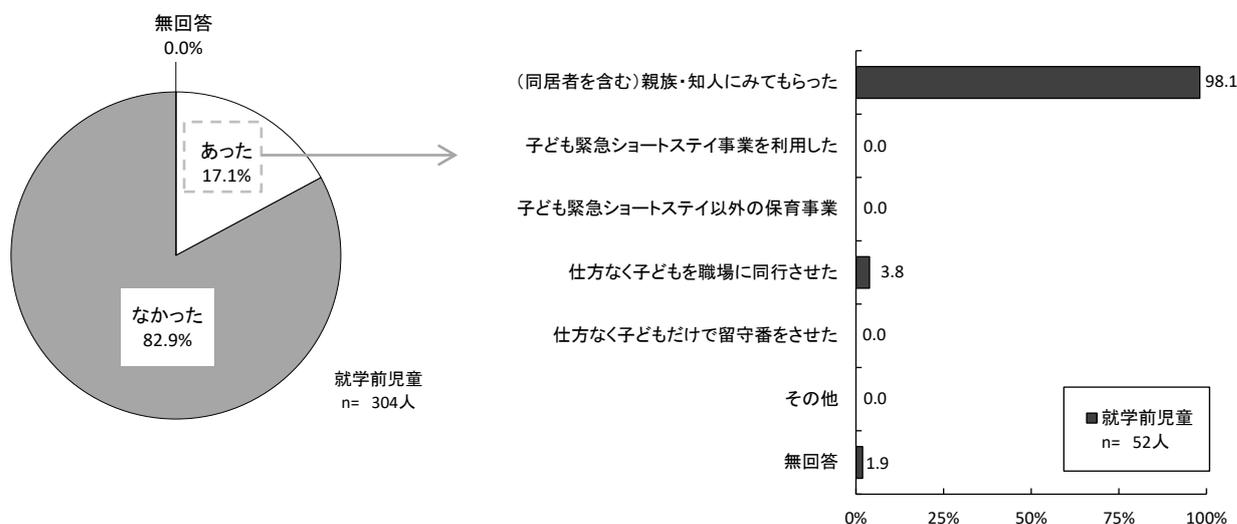
就学前児童では、保護者の用事などで子どもを泊りがけで家族以外に預けたことの有無は「あった」が17.1%となっています。

この1年間の対処方法は、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」(98.1%)が最も多くなっています。また、親族・知人にみてもらった場合の困難度は、「どちらかという困難」(44.2%)、「特に困難ではない」(34.6%)となっています。

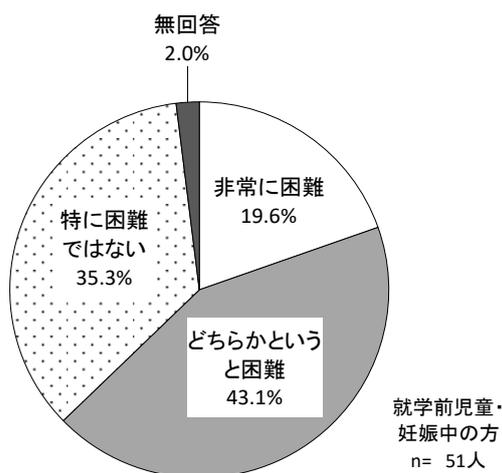
就学前児童

問 25 この1年間に保護者の用事などで子どもを泊りがけで家族以外に預けたことの有無

問 25.1 1年間の対処方法



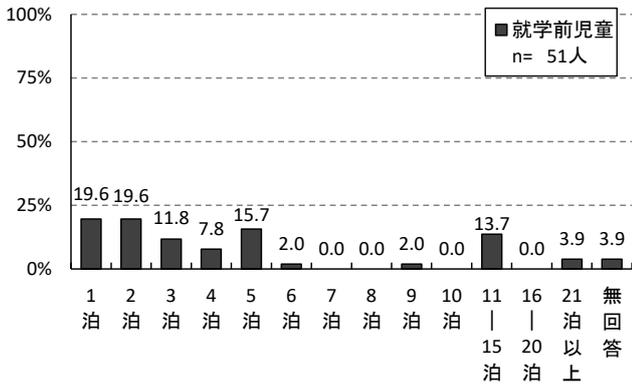
問 25-1 親族・知人にみてもらった場合の困難度



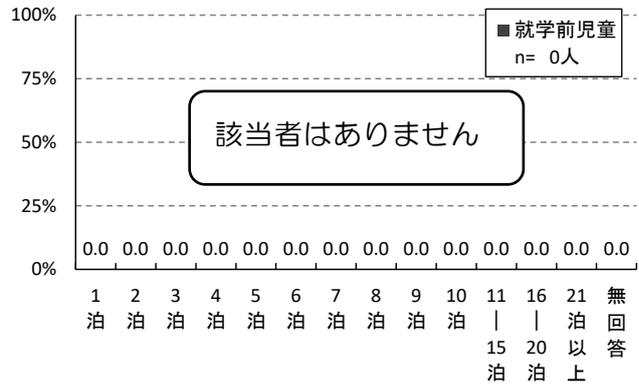
就学前児童では（同居者を含む）親族・知人に預けた泊数は、「1泊」「2泊」（各19.6%）、「5泊」（15.7%）、「11-15泊」（13.7%）が多くなっています。

就学前児童

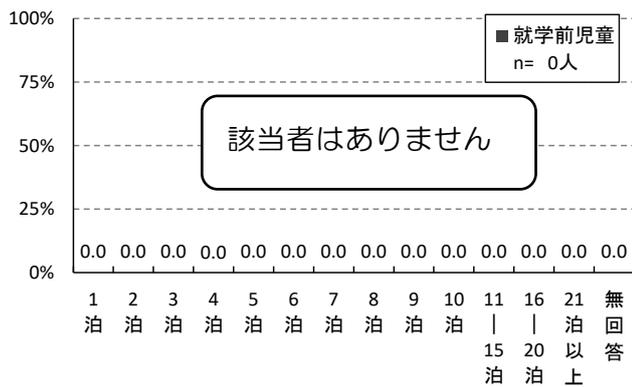
問 25. 1. ① （同居者を含む）親族・知人に預けた泊数



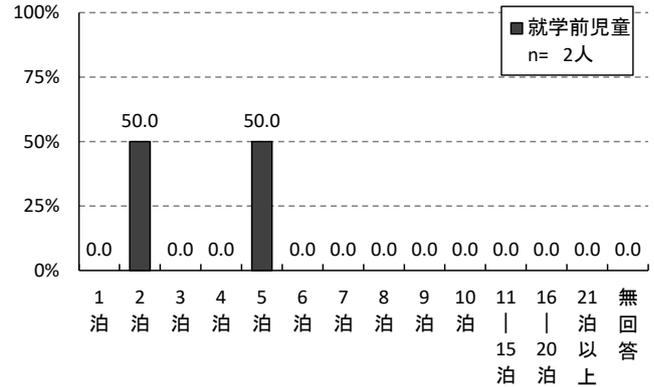
問 25. 1. ② ショートステイを利用した泊数



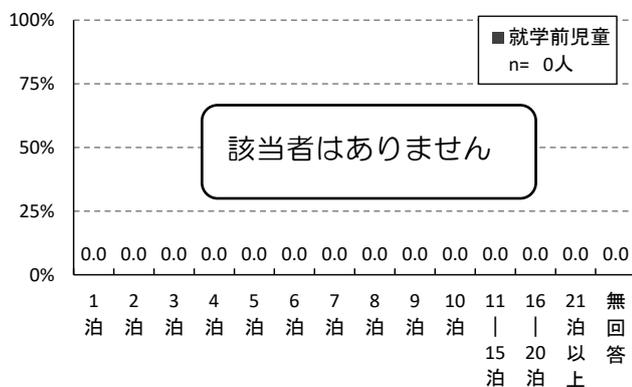
問 25. 1. ③ ショートステイ以外を利用した泊数



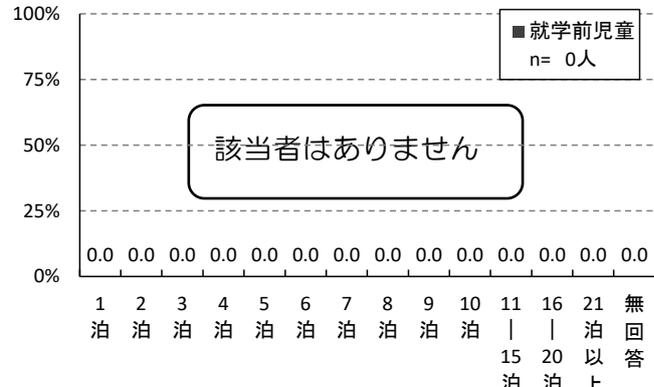
問 25. 1. ④ 子どもを同行させた泊数



問 25. 1. ⑤ 子どもだけで留守番をさせた泊数



問 25. 1. ⑥ その他の対処をした泊数

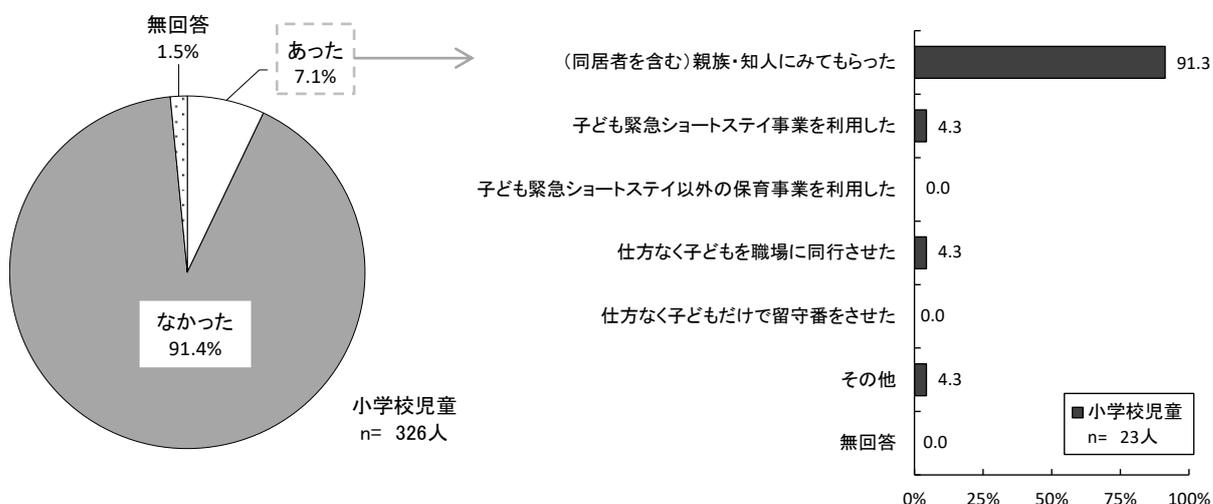


小学校児童では、保護者の用事などで子どもを泊りがけで家族以外に預けたことの有無は「あった」(7.1%)となっています。この対処方法は、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」(91.3%)が最も多くなっています。また、親族・知人にみてもらった場合の困難度は、「特に困難ではない」(71.4%)、「どちらかという困難」(23.8%)となっています。

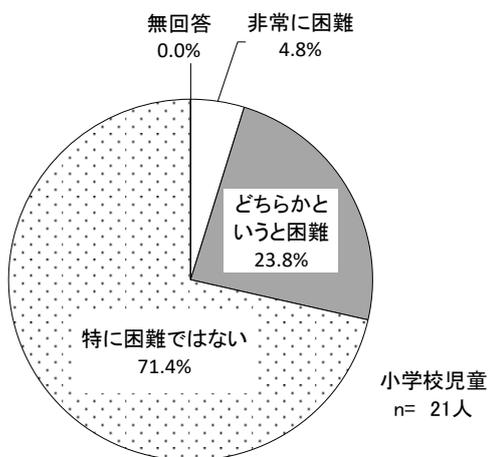
小学校児童

[問 17] この1年間に保護者の用事などで子どもを泊りがけで家族以外に預けたことの有無

[問 17-1] 1年間の対処方法



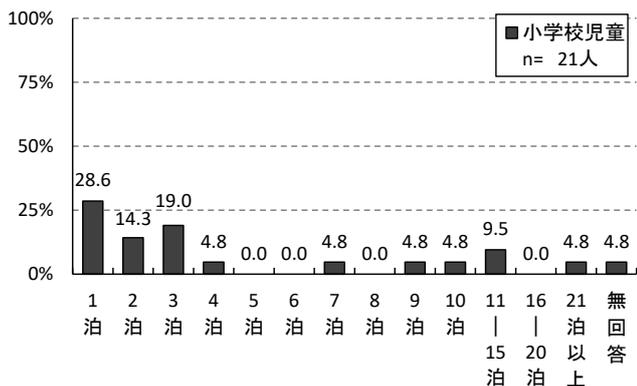
[問 17-2] 親族・知人にみてもらった場合の困難度



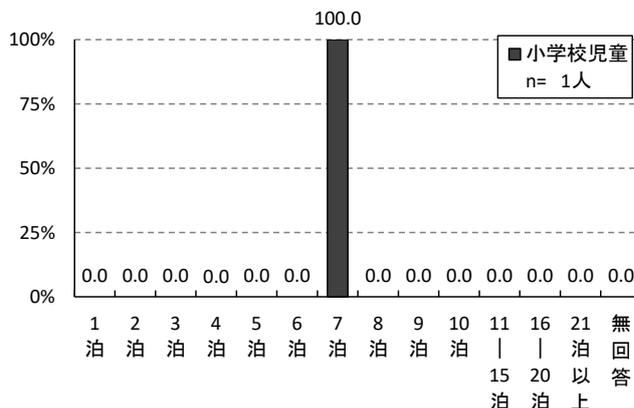
小学校児童では親族・知人に預けた泊数は、「1泊」(28.6%)、「3泊」(19.0%)
 となっています。

小学校児童

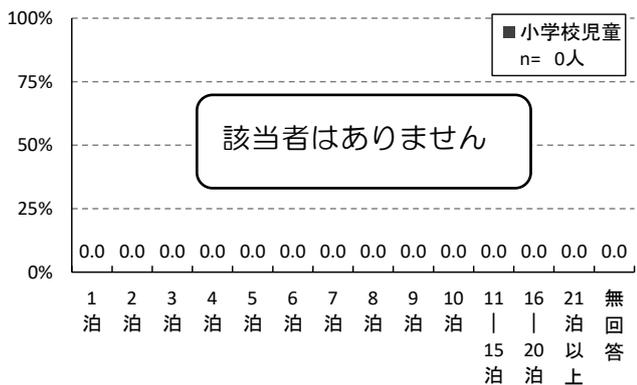
[問 17-1]. ① (同居者を含む) 親族・知人に預けた泊数



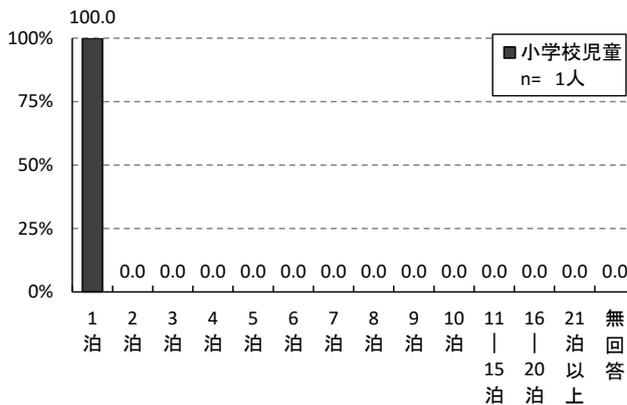
[問 17-1]. ② ショートステイを利用した泊数



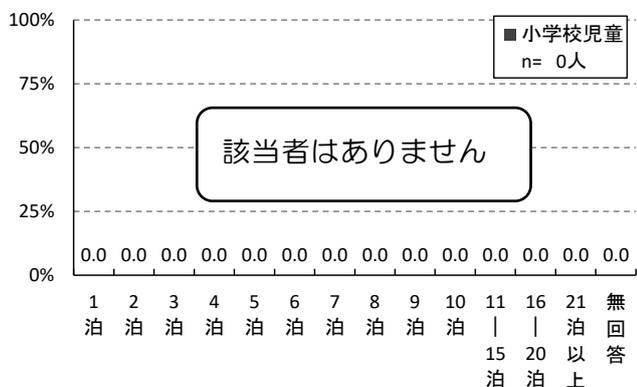
[問 17-1]. ③ ショートステイ以外を利用した泊数



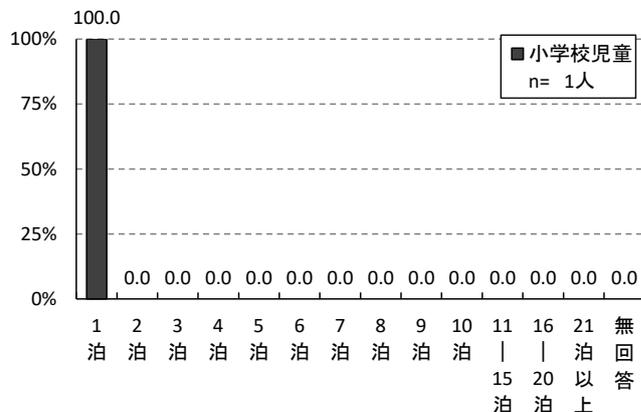
[問 17-1]. ④ 子どもを同行させた泊数



[問 17-1]. ⑤ 子どもだけで留守番をさせた泊数



[問 17-1]. ⑥ その他の対処をした泊数



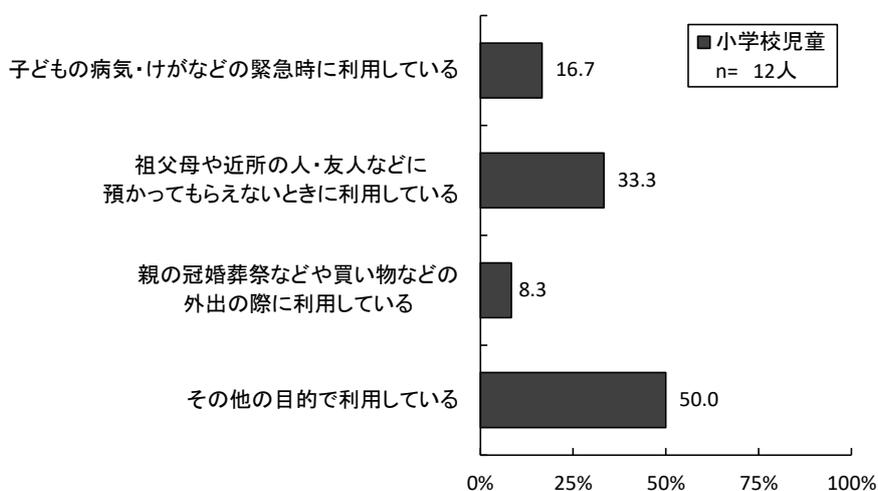
(4) ベビーシッターのような預かり事業の利用について

ベビーシッター事業の利用目的は、「祖父母や近所の人・友人などに預かってもらえないときに利用している」(33.3%)、「子どもの病気・けがなどの緊急時に利用している」(16.7%)となっています。

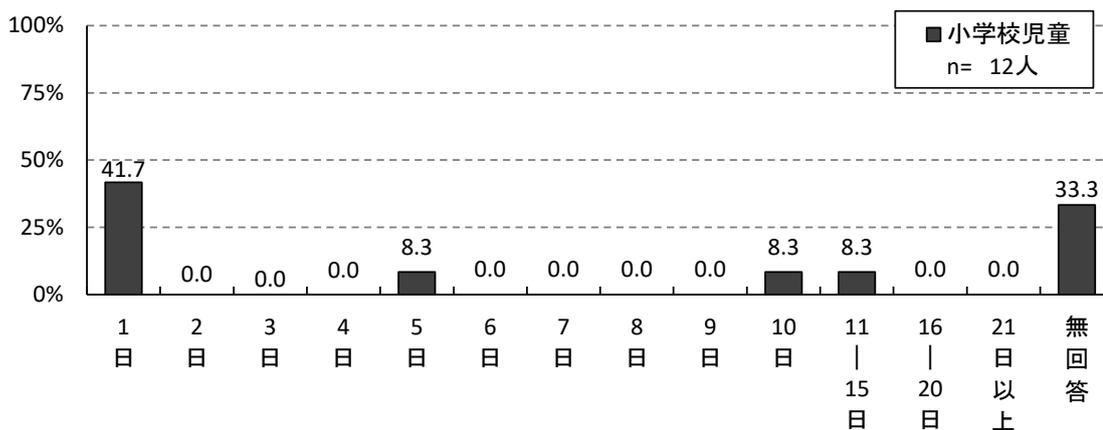
また、利用日数(1か月当たり)は「1日」(41.7%)、「5日」「10日」「11-15日」(各8.3%)となっています。

利用時間は、「1-2時間未満」「2-3時間未満」(各25.0%)となっています。

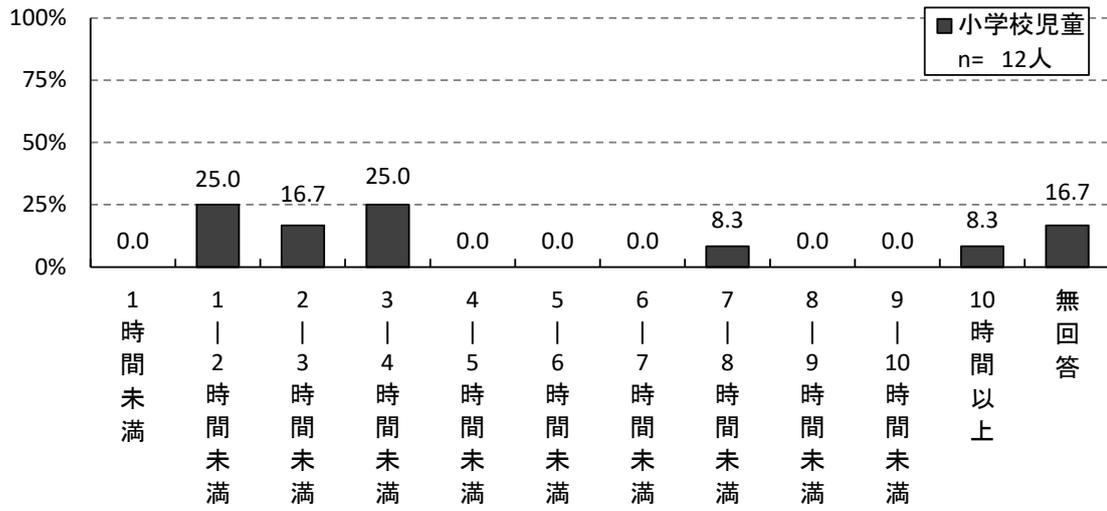
[問 15] 利用の目的



[問 15-1] 利用日数 (1か月当たり)



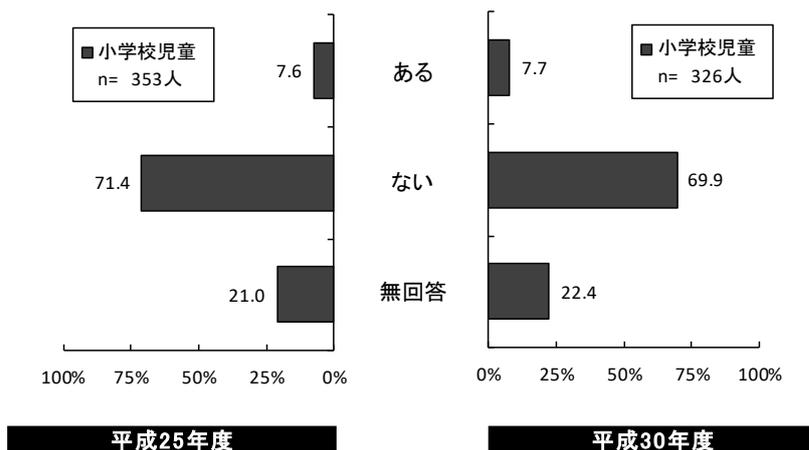
[問 15-1] 利用時間（1回当たり）



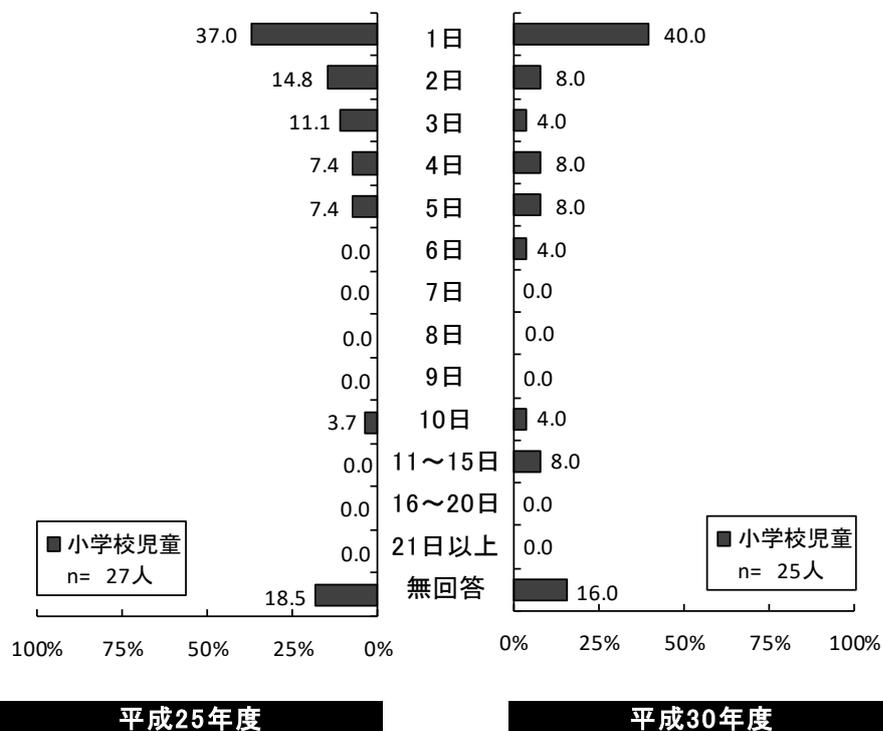
ベビーシッター事業の利用希望の有無は、「ない」(69.9%)、「ある」(7.7%)となっており、前回調査とほぼ同様の傾向となっています。

利用希望のある方の利用希望日数は「1日」(40.0%)、「2日」「4日」「5日」「11-15日」(各8.0%)が多くなっています。

[問 16] ベビーシッター事業、利用希望の有無【経年比較】



[問 16].1 ベビーシッター事業、希望利用日数 (1か月当たり)【経年比較】



(5) ファミリー・サポート・センター事業の利用について

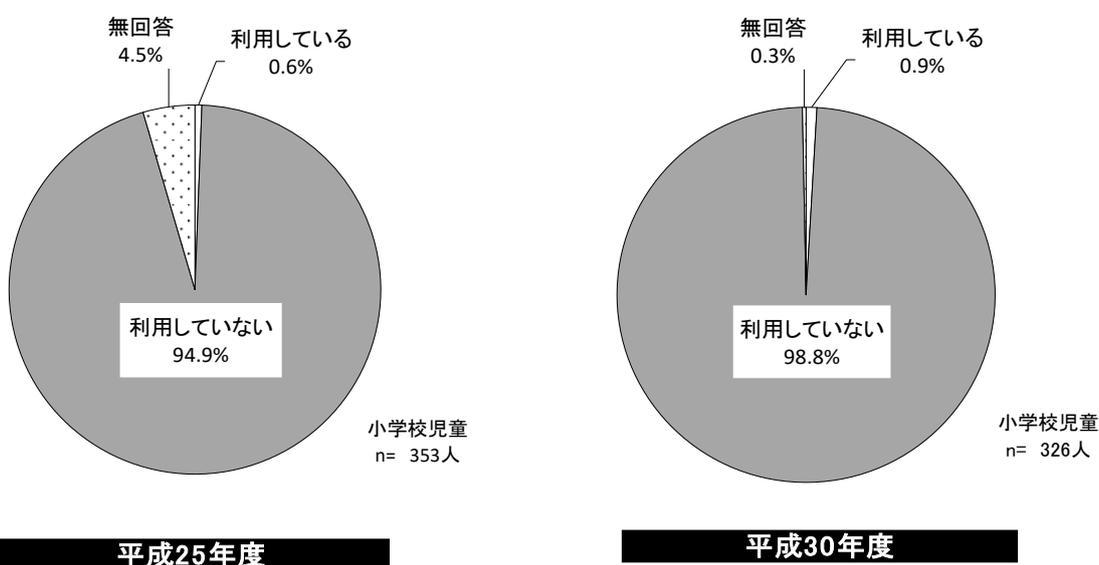
ファミリー・サポート・センター事業の利用について、利用状況は「利用していない」(98.8%)、「利用している」(0.9%)となっており、「利用していない」が前回調査同様に9割強を占めています。

また、事業の利用目的は、「預かりサービスを利用している」(1人、33.3%)、「学童クラブなどの送り迎えに利用している」(2人、66.7%)となっています。

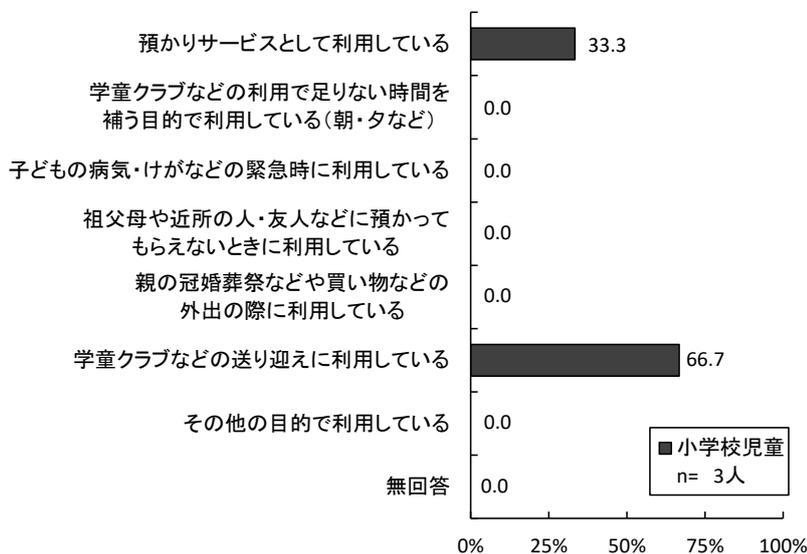
また、利用日数(1か月当たり)は「4日」「8日」「11-15日」(各33.3%)となっています。

利用時間は、「1時間未満」「1-2時間未満」「2-3時間未満」(各33.3%)となっています。

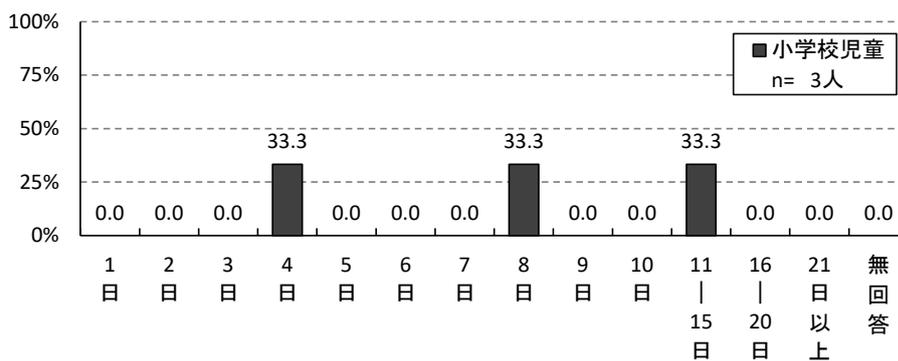
[問 18] ファミリー・サポート・センター事業の利用状況【経年比較】



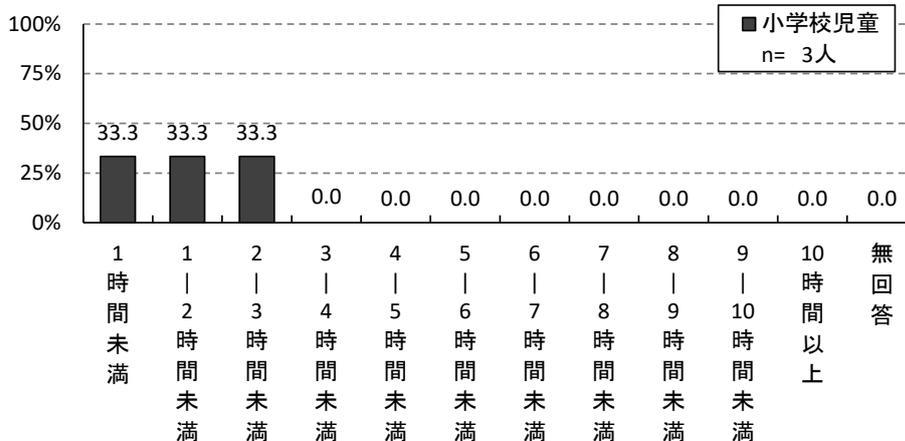
[問 18-1] 利用の目的



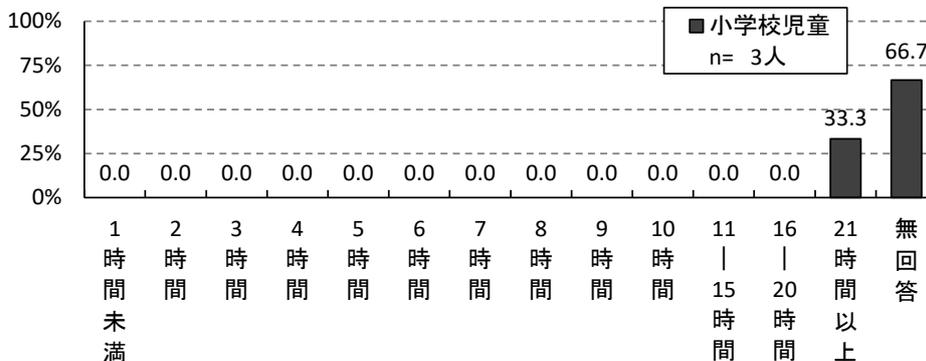
[問 18-2] ファミリー・ホール・センター事業の利用日数（1か月当たり）



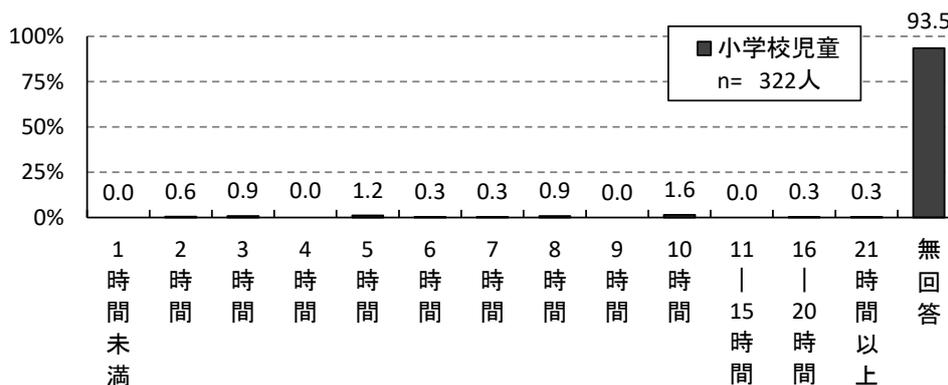
[問 18-2].1 ファミリー・ホール・センター事業の利用時間（1回当たり）



[問 18-3] 既利用者の増やしたい利用時間（1か月当たり）



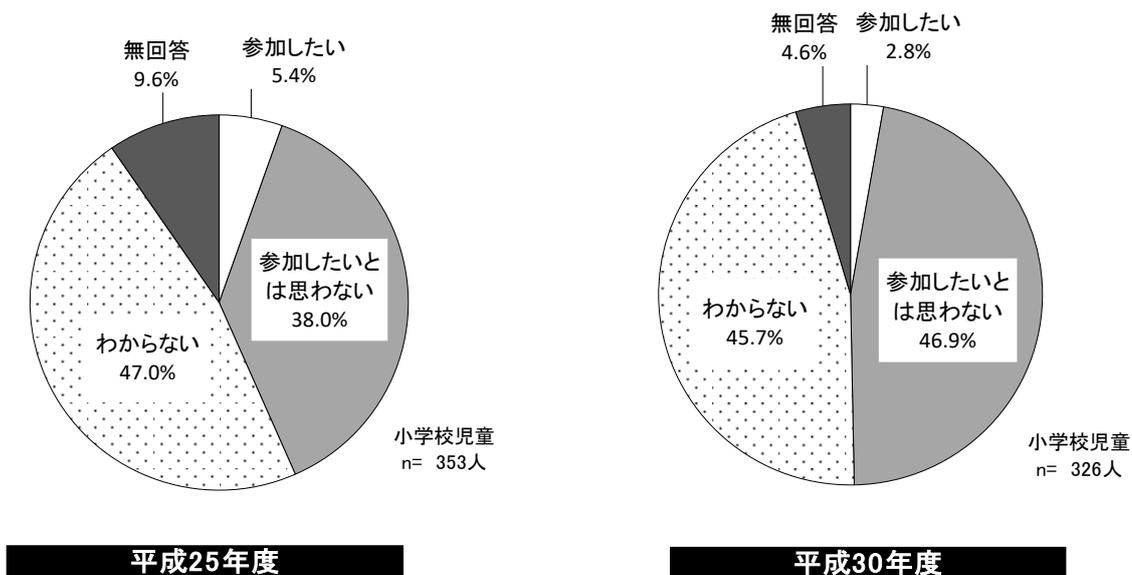
[問 18-4] 未利用者の希望利用時間（1か月当たり）



ファミリー・サポート・センター事業の活動会員への参加希望の状況は「参加したいとは思わない」(46.9%)、「わからない」(45.7%)、「参加したい」(2.8%)となっています。

前回調査と比較すると、「参加したいとは思わない」は増加し、「参加したい」は減少しています。

【問 19】 ファミリー・サポート・センター事業の活動会員への参加希望の状況【経年比較】



3 放課後の過ごし方について

(1) 平日の放課後の過ごし方について

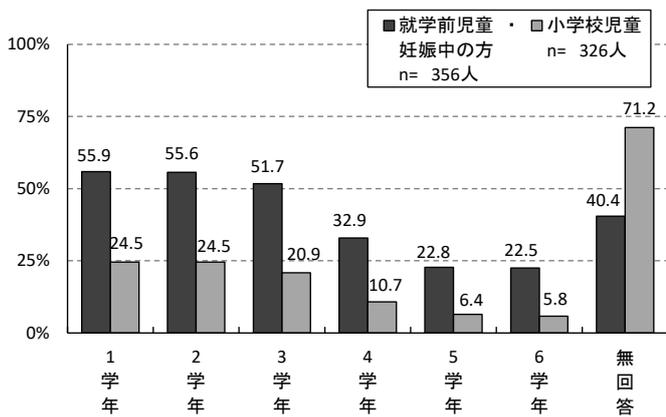
放課後の過ごし方をみると、就学前児童では小学校低学年のうち「学童クラブ」(1年生・55.9%)、小学校高学年では、「塾やクラブ活動・習い事等」(5年生・62.1%)が多くなっています。

小学校児童では、小学校低学年、高学年ともに、「塾やクラブ活動・習い事等」(3年生・28.2%)、(5年生・53.4%)が多くなっています。

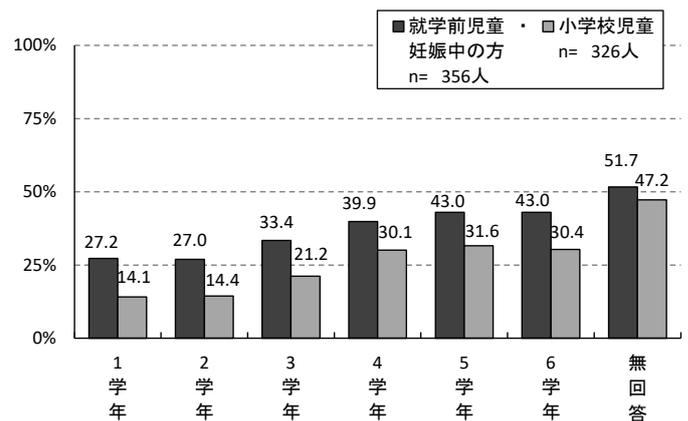
※「小学校低学年」は1～3年生、「小学校高学年」は4～6年生、「小学校児童」は1～6年生をいいます。

問 26 [問 10] 小学校に就学した後の、放課後の過ごし方の希望

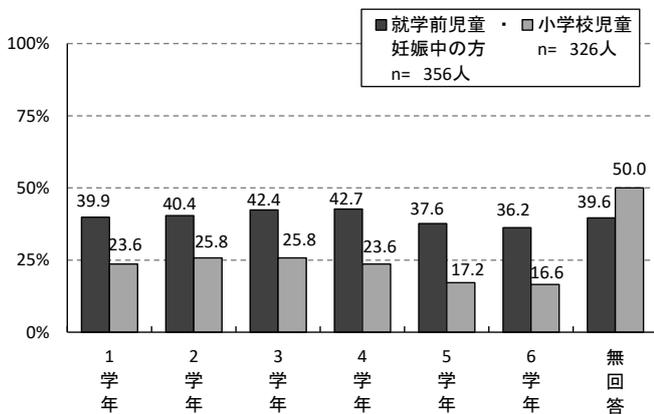
① 学童クラブを利用する



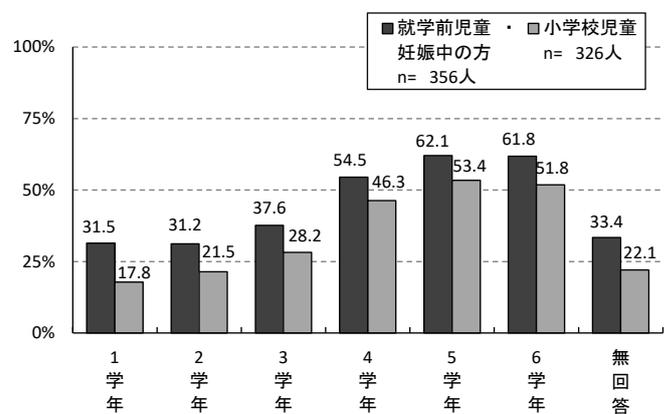
② 児童館・i プラザ・図書館を利用する



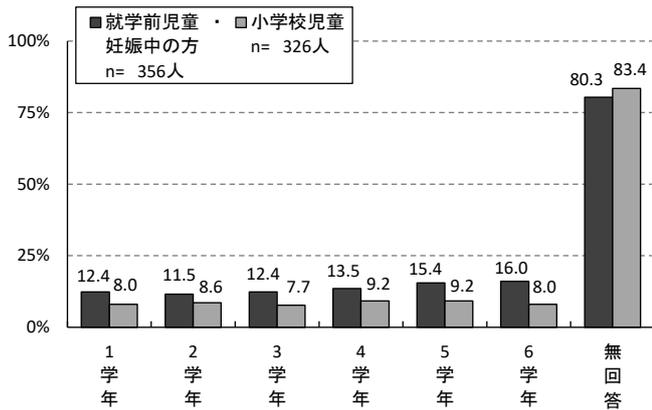
③ 放課後子ども教室を利用する



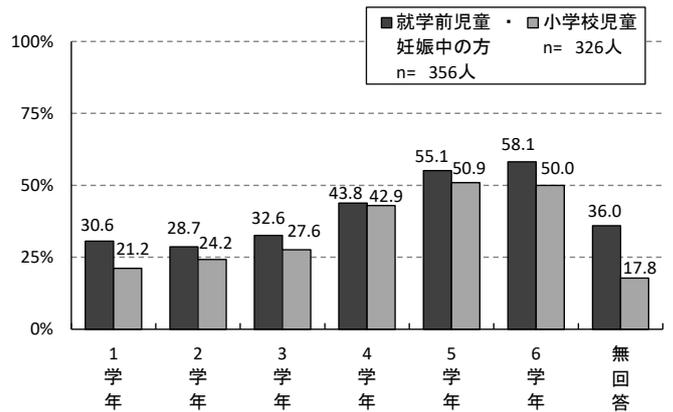
④ 塾やクラブ活動・習い事等をする



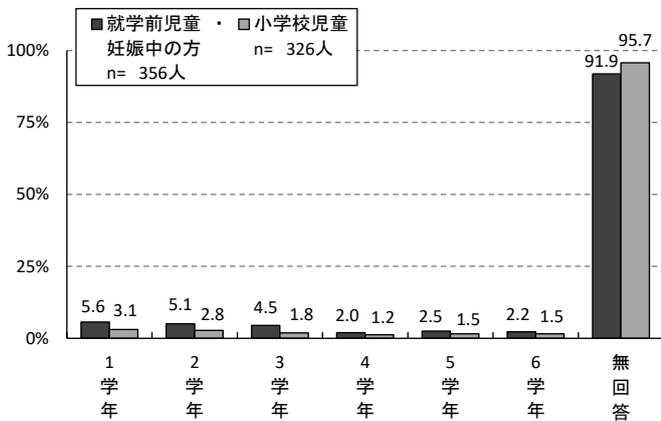
⑤ 自宅や公園等で自由に過ごす



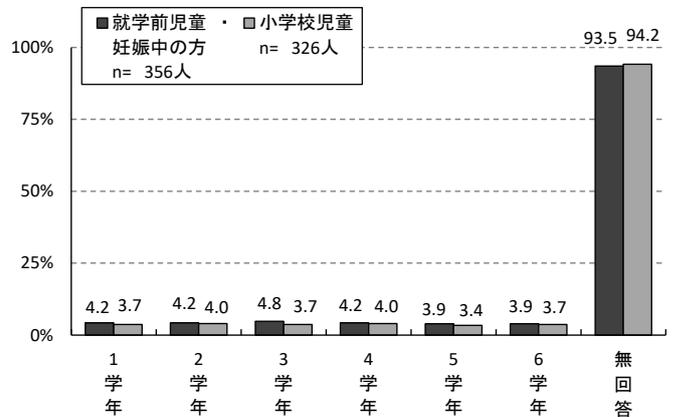
⑥ 近隣の親族宅で過ごす



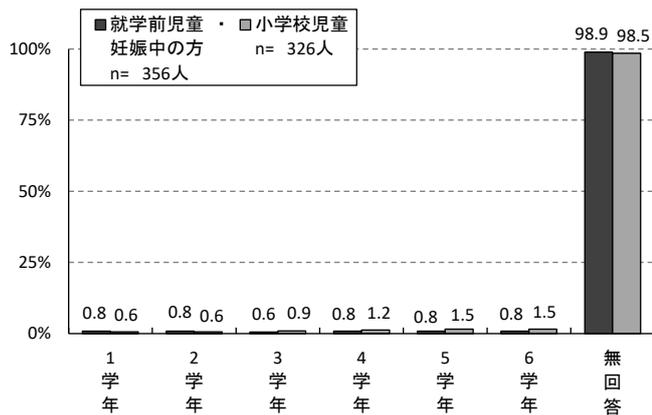
⑦ ファミリー・ホーム・センター事業を利用する



⑧ 放課後等デイサービスを利用する



⑨ その他



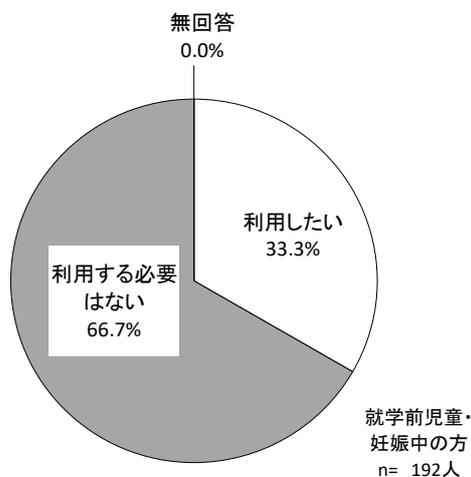
(2) 土曜・休日の学童クラブ利用について（就学前児童のみ）

土曜日の学童利用希望（小学校低学年）をみると、低学年の間の土曜日の利用希望は、「利用したい」（33.3%）、「利用する必要はない」（66.7%）となっています。

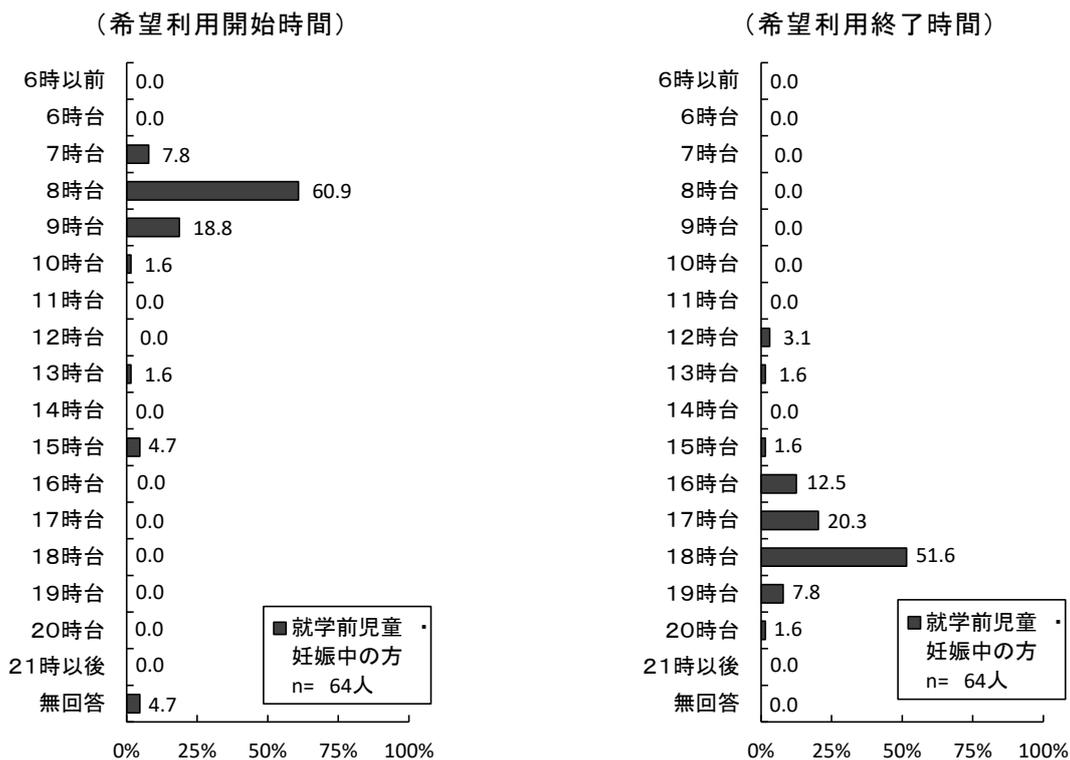
低学年の間の土曜日の希望利用開始時間は、「8時台」（60.9%）が最も多く、希望利用終了時間では、「18時台」（51.6%）が最も多くなっています。

土曜日の学童利用希望（小学校低学年）

問 27(1) 低学年の間の土曜日の利用希望



問 27(1).1 低学年の間の土曜日の利用希望の方の希望開始時間と終了時間

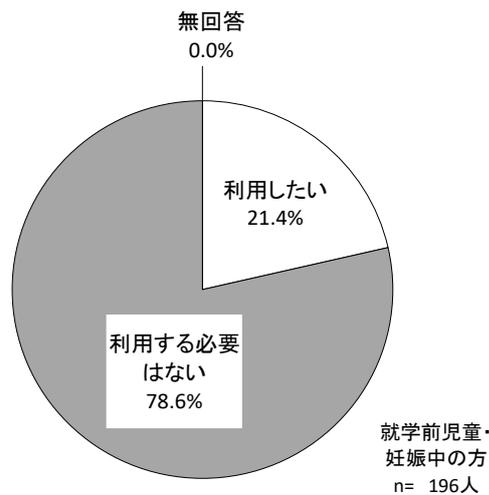


土曜日の学童利用希望（小学校高学年）をみると、高学年の間の土曜日の利用希望は、「利用したい」（21.4%）、「利用する必要はない」（78.6%）となっています。

高学年の間の土曜日の希望利用開始時間は、「8時台」（50.0%）が最も多く、希望利用終了時間では、「18時台」（35.7%）が最も多くなっています。

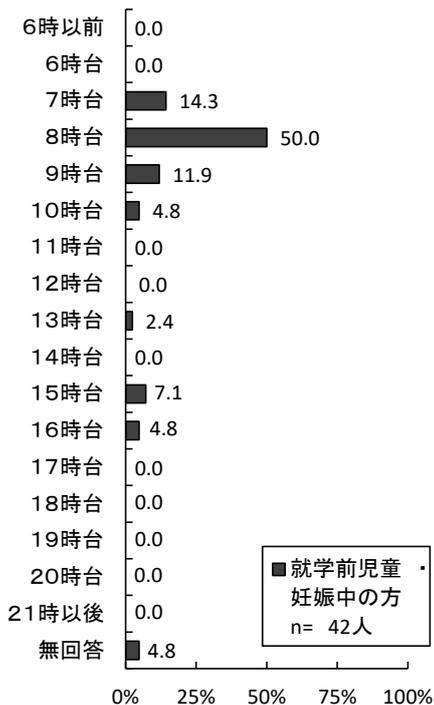
土曜日の学童利用希望（小学校高学年）

問 27(1) 高学年の間の土曜日の利用希望

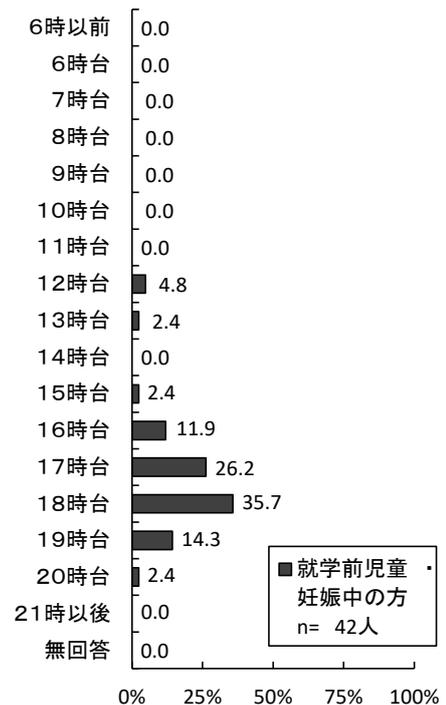


問 27(1).2 高学年の間の土曜日の利用希望の方の希望開始時間と終了時間

(希望利用開始時間)



(希望利用終了時間)

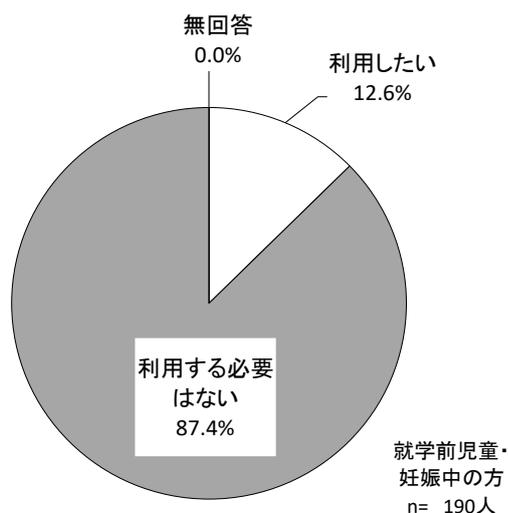


日曜・祝日の学童利用希望（小学校低学年）をみると、低学年の間の日曜・祝日の利用希望は、「利用したい」（12.6%）、「利用する必要はない」（87.4%）となっています。

低学年の間の日曜・祝日の希望利用開始時間は、「8時台」（75.0%）が最も多く、希望利用終了時間では、「18時台」（58.3%）が最も多くなっています。

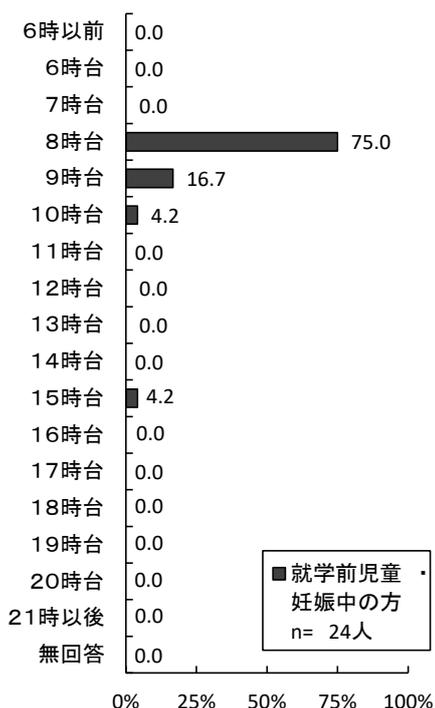
日曜・祝日の学童利用希望（小学校低学年）

問 27(2) 低学年の間の日曜・祝日の利用希望

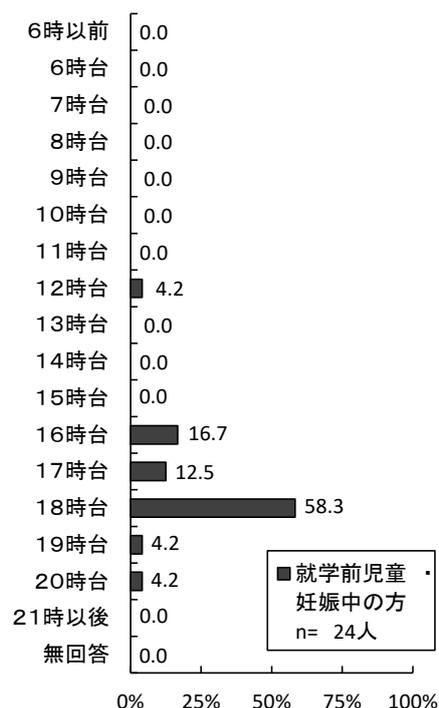


問 27(2).1 低学年の間の日曜・祝日の利用希望の方の希望開始時間と終了時間

（希望利用開始時間）



（希望利用終了時間）

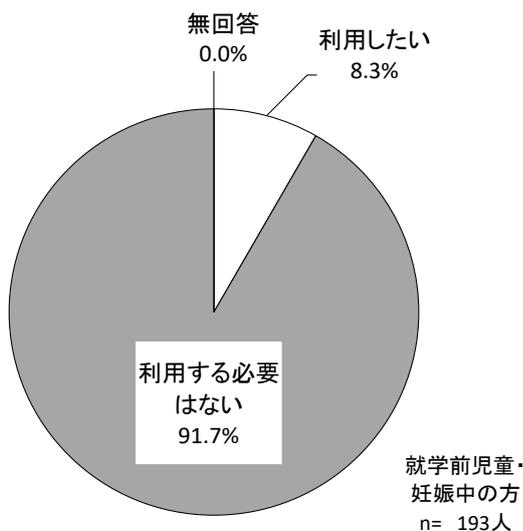


日曜・祝日の学童利用希望（小学校高学年）をみると、高学年の間の日曜・祝日の利用希望は、「利用したい」（8.3%）、「利用する必要はない」（91.7%）となっています。

高学年の間の日曜・祝日の希望利用開始時間は、「8時台」（68.8%）が最も多く、希望利用終了時間では、「18時台」（37.5%）が最も多くなっています。

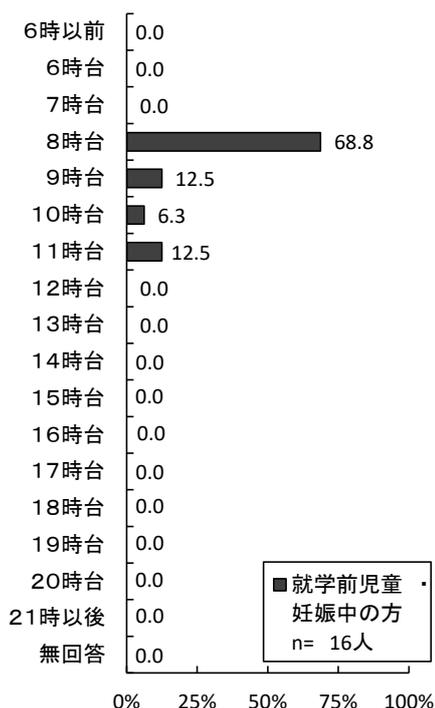
日曜・祝日の学童利用希望（小学校高学年）

問 27(2) 高学年の間の日曜・祝日の利用希望

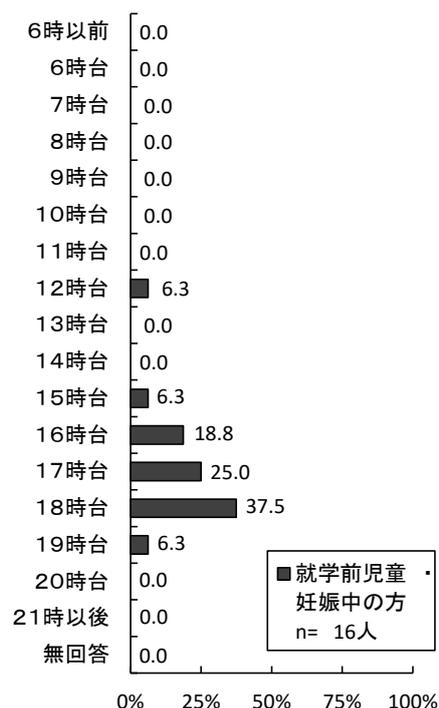


問 27(2).2 高学年の間の日曜・祝日の利用希望の方の希望開始時間と終了時間

（希望利用開始時間）



（希望利用終了時間）



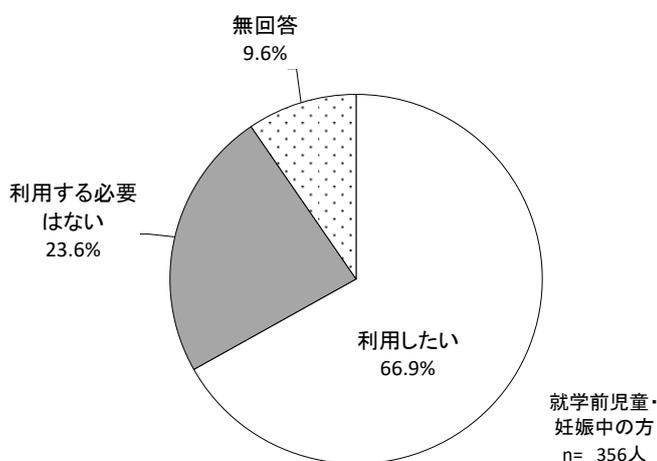
(3) 長期休暇期間中の学童クラブ利用について（就学前児童のみ）

長期休暇中の学童利用希望（小学校低学年）をみると、低学年の間の長期休暇中の利用希望は、「利用したい」（66.9%）、「利用する必要はない」（23.6%）となっています。

低学年の間の長期休暇中の希望利用開始時間は、「8時台」（51.7%）が最も多く、希望利用終了時間では、「18時台」（46.2%）が最も多くなっています。

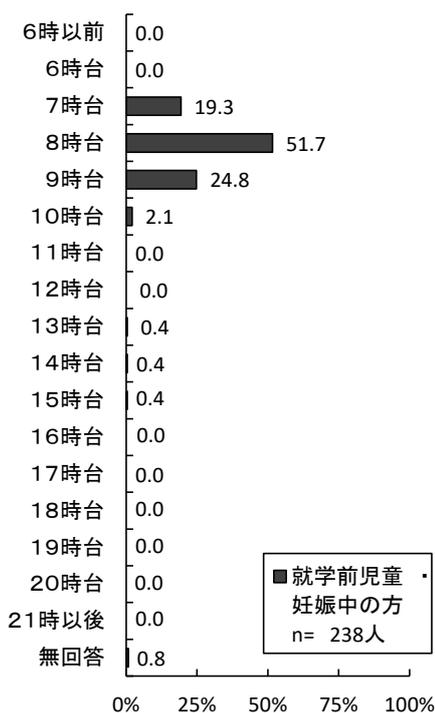
長期休暇中の学童利用希望（小学校低学年）

問 28 低学年の間の長期休暇中の利用希望

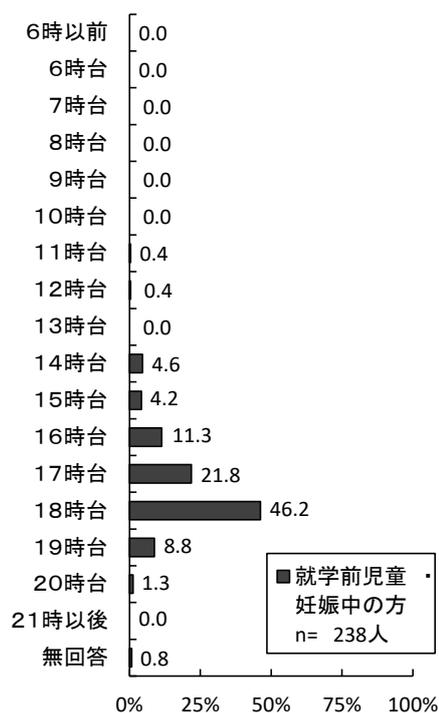


問 28.1 低学年の間の長期休暇中の利用希望の方の希望開始時間と終了時間

(希望利用開始時間)



(希望利用終了時間)

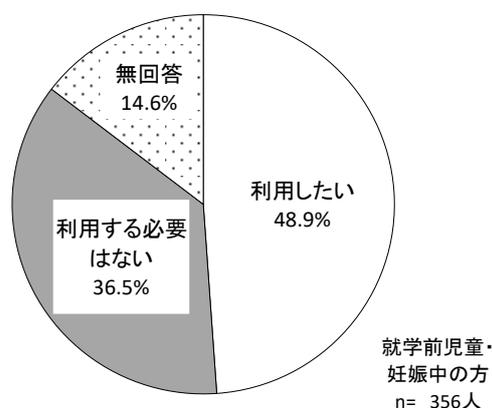


長期休暇中の学童利用希望（小学校低学年）をみると、高学年の間の長期休暇中の利用希望は、「利用したい」（48.9%）、「利用する必要はない」（36.5%）となっています。

高学年の間の長期休暇中の希望利用開始時間は、「8時台」（48.3%）が最も多く、希望利用終了時間では、「18時台」（44.9%）が最も多くなっています。

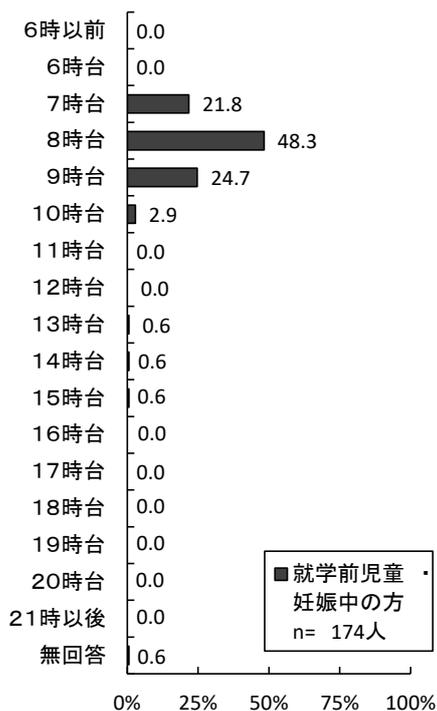
長期休暇中の学童利用希望（小学校高学年）

問 28 高学年の間の長期休暇中の利用希望

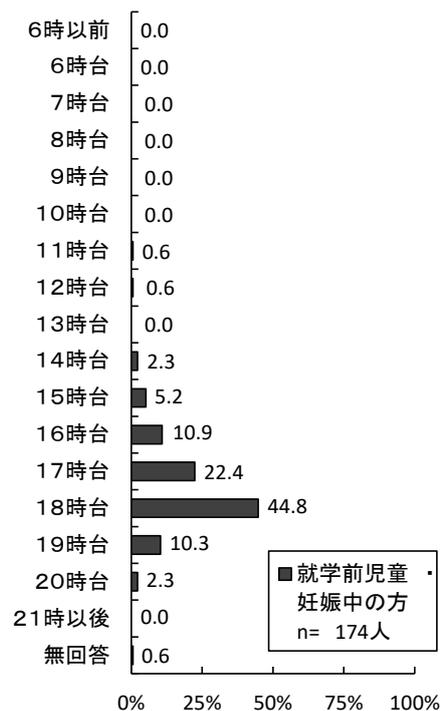


問 28.2 高学年の間の長期休暇中の利用希望の方の希望開始時間と終了時間

（希望利用開始時間）



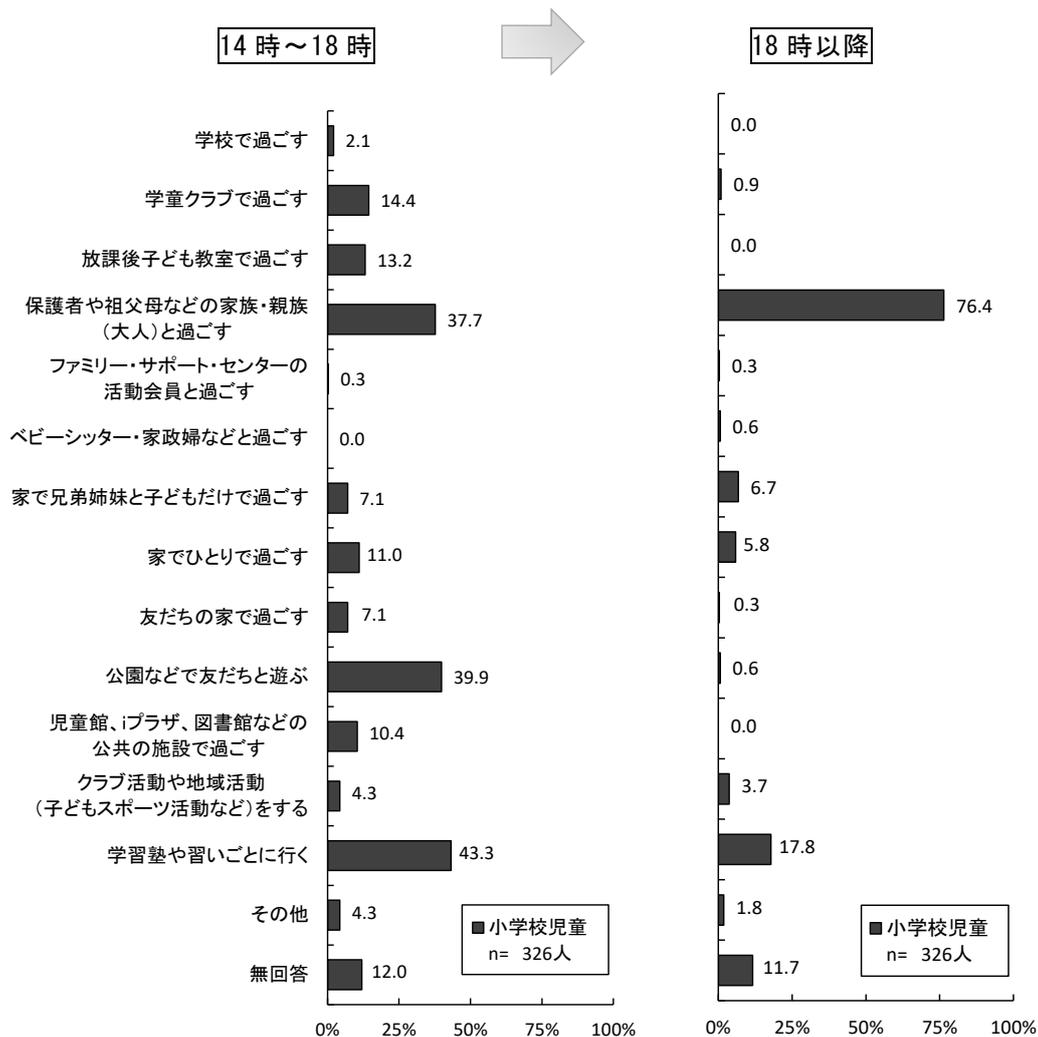
（希望利用終了時間）



(4) 小学校児童の放課後の過ごし方について (小学校児童のみ)

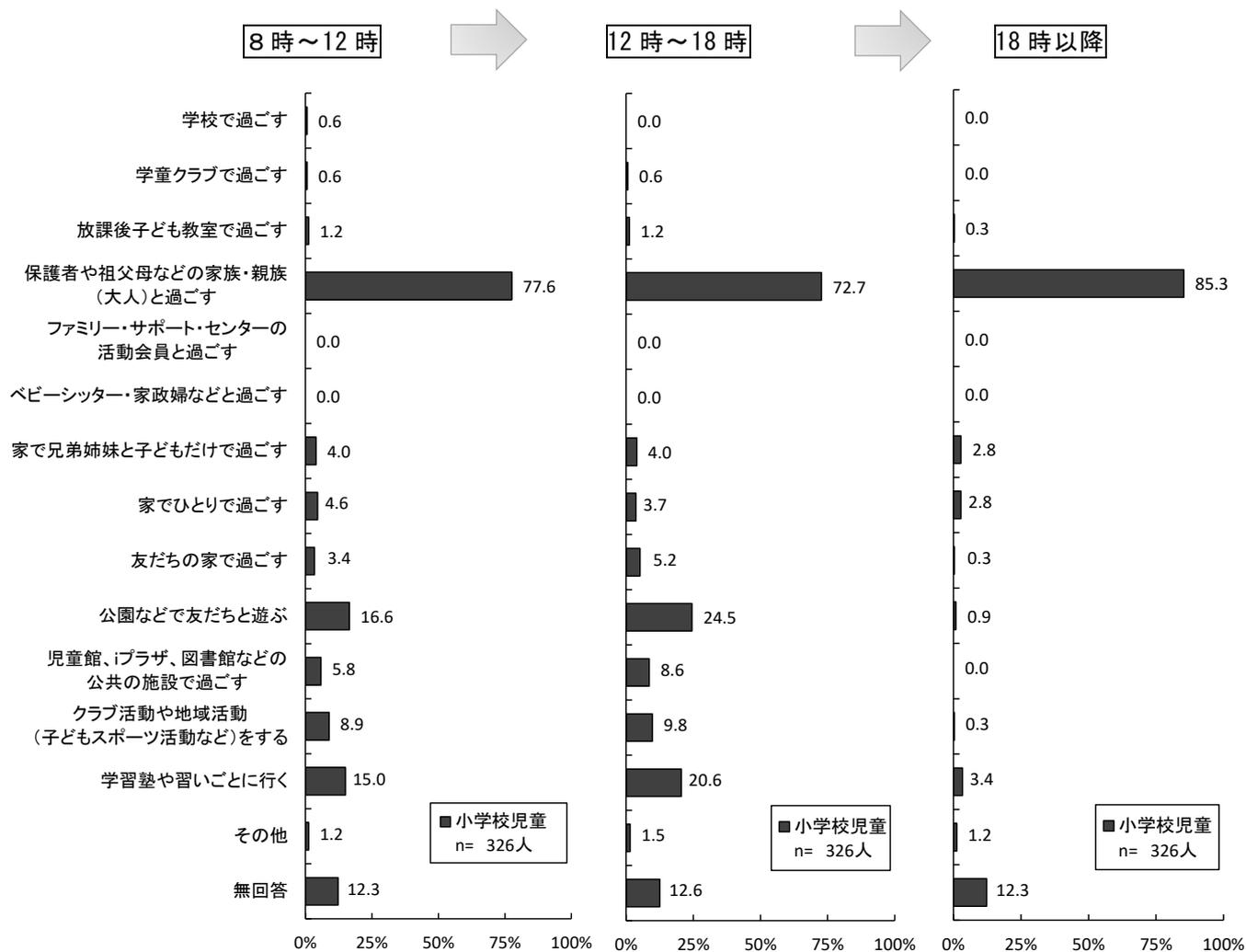
平日の放課後の過ごし方で『14時～18時』は「学習塾や習いごとに行く」(43.3%)が最も多く、次いで「公園などで友だちと遊ぶ」(39.9%)となっています。『18時以降』は「保護者や祖父母などの家族・親族(大人)と過ごす」(76.4%)が最も多くなっています。

[問 8(1)] 平日の放課後の過ごし方



土日・祝日の過ごし方では、すべての時間帯で「保護者や祖父母などの家族・親族（大人）と過ごす」（8時～12時・77.6%、12時～18時・72.7%、18時以降・85.3%）が最も多くなっています。

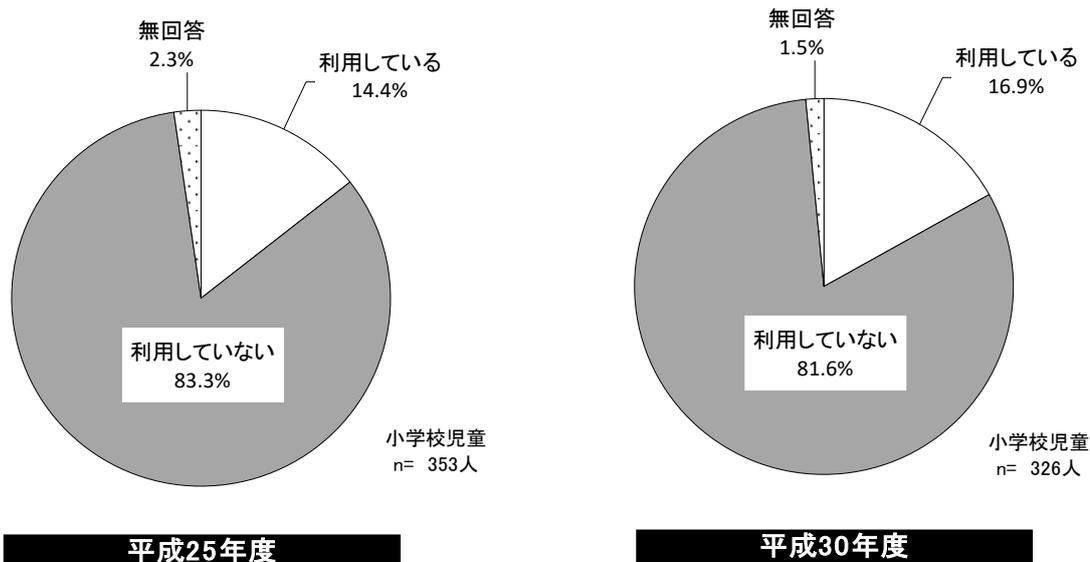
[問 8(2)] 土日・祝日の過ごし方



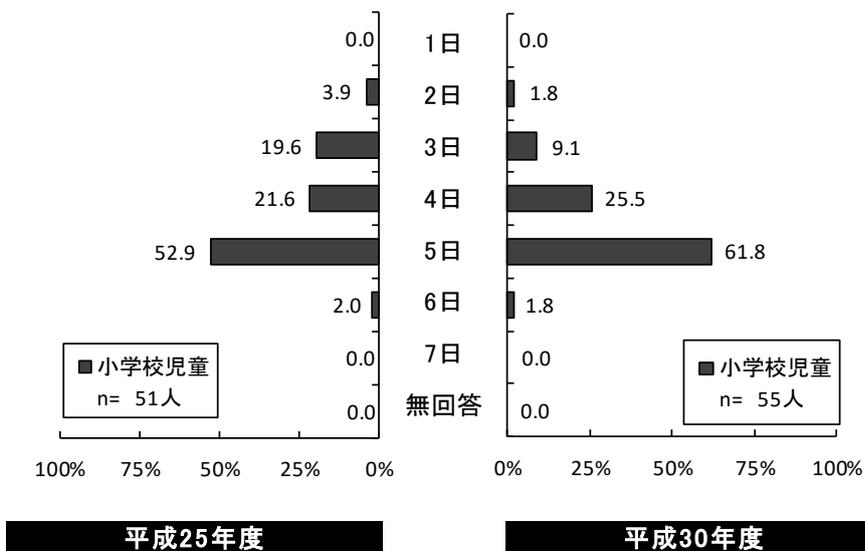
(5) 小学校児童の学童クラブの利用について（小学校児童のみ）

学童クラブの利用の有無は「利用している」が16.9%となっています。
 利用日数は「5日/週」（61.8%）が最も多くなっています。
 前回調査と比較すると、「利用している」が増加しており、その利用日数は「4日/週」や「5日/週」などで増加しています。

[問 9] 学童クラブの利用の有無【経年比較】



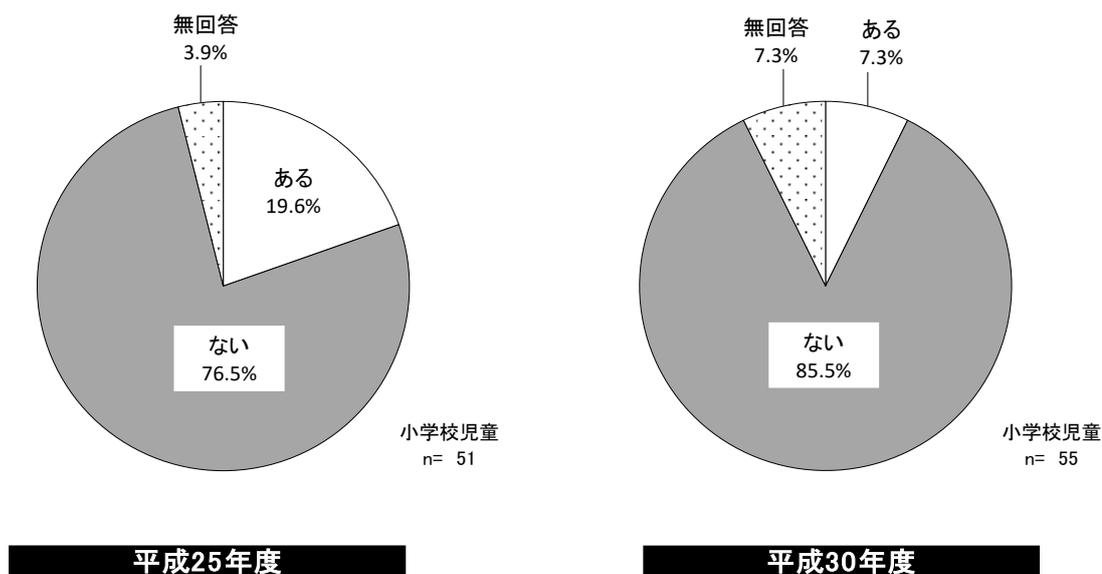
[問 9-1] 学童クラブの利用日数（1週間当たり）【経年比較】



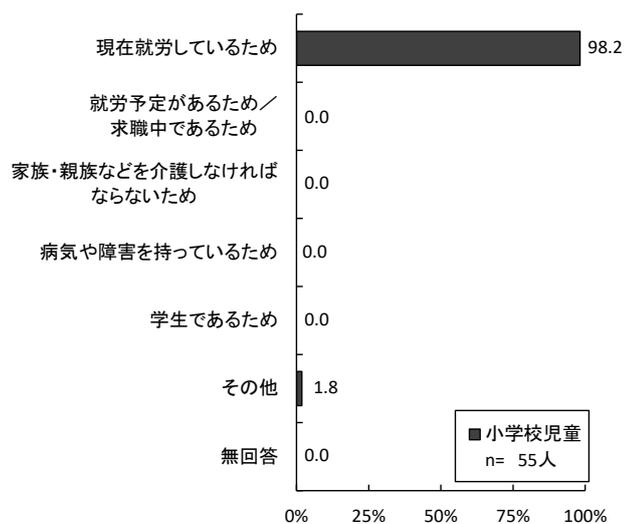
土曜日の学童クラブ利用の有無は「ある」が7.3%となっており、前回調査と比べると減少しています。

学童クラブの利用理由は「現在就労しているため」(98.2%)が最も多くなっています。

[問 9-1.1] 土曜日の学童クラブ利用の有無【経年比較】



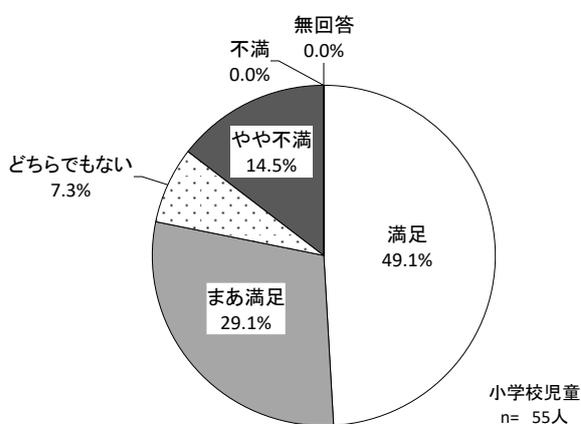
[問 9-1.2] 学童クラブの利用理由



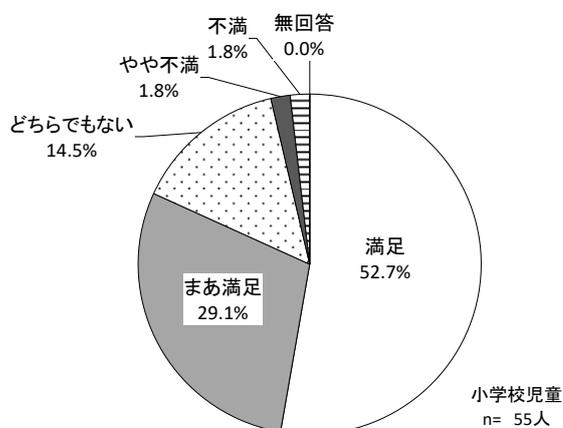
学童クラブの利用者の満足度状況は「満足」「まあ満足」が高いのは『職員などの配置状況（人員体制）』が81.8%（満足52.7%、まあ満足29.1%）が最も高く、次いで『施設・環境』78.2%（満足49.1%、まあ満足29.1%）、『行事』が78.2%（満足56.4%、まあ満足21.8%）、『おやつ』78.1%（満足43.6%、まあ満足34.5%）となっています。

[問 9-2] 学童クラブの利用者の満足度の状況

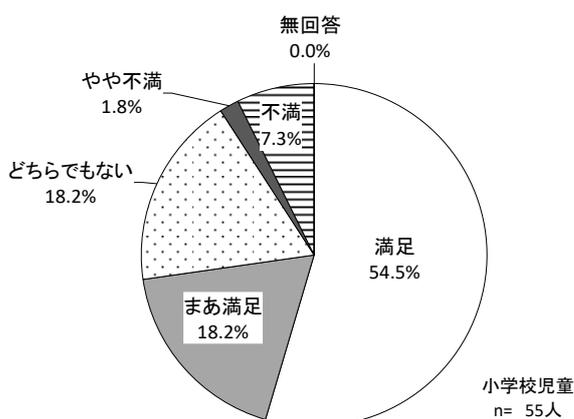
①施設・環境



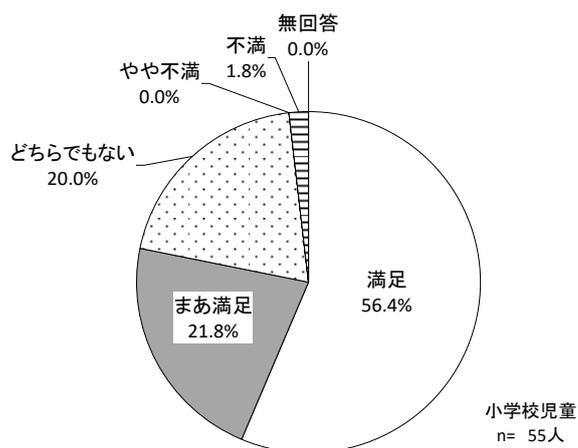
②職員などの配置状況（人員体制）



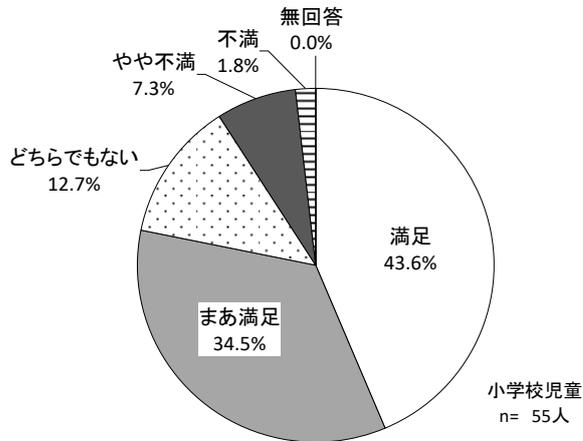
③子どもへの接し方、日常の遊び



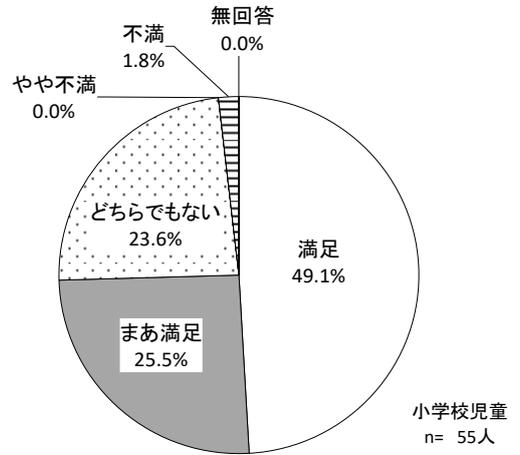
④行事



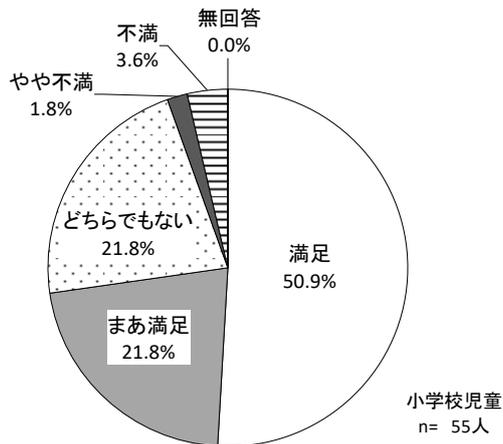
⑤おやつ



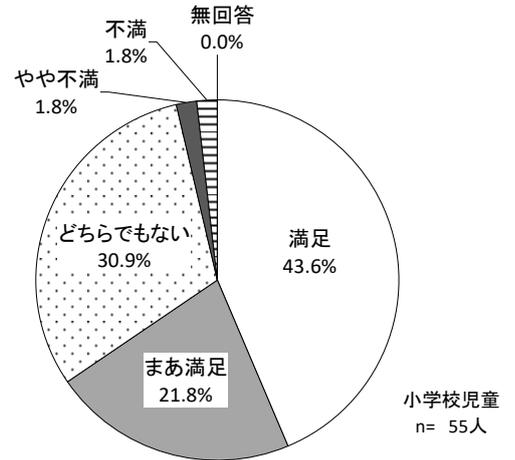
⑥病気やけがのときの対応



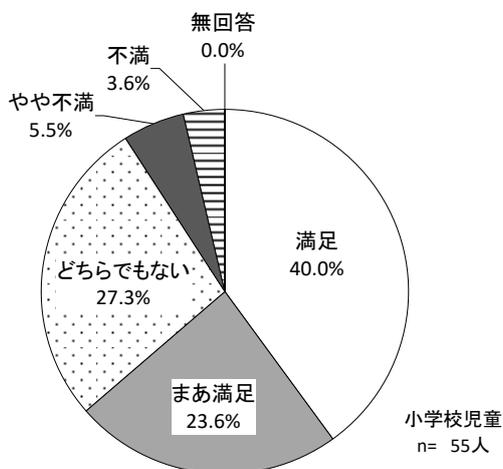
⑦保護者への連絡



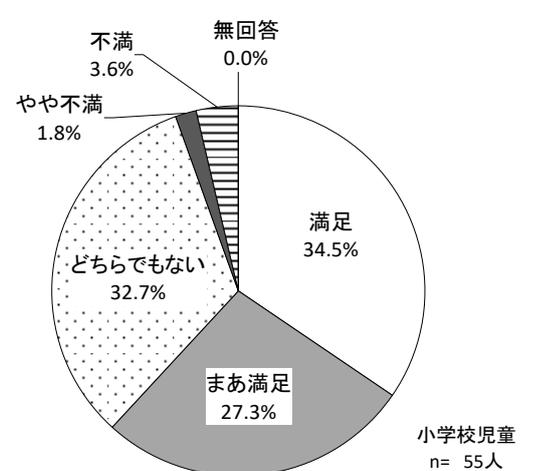
⑧悩みごとなどへの相談対応



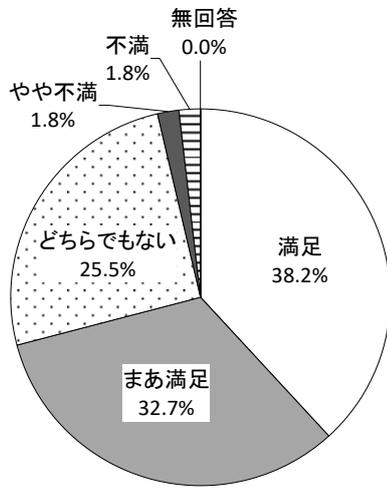
⑨保護者の要望・意見への対応



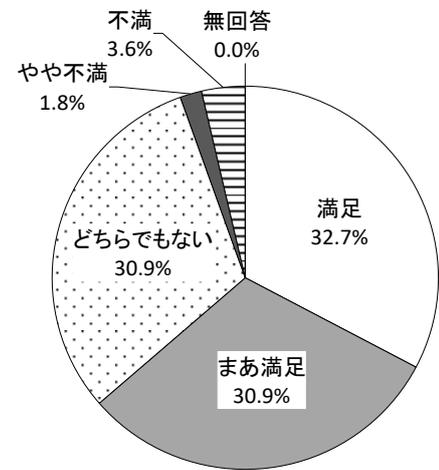
⑩保護者会



⑪ 安全対策(防災・防犯対策)

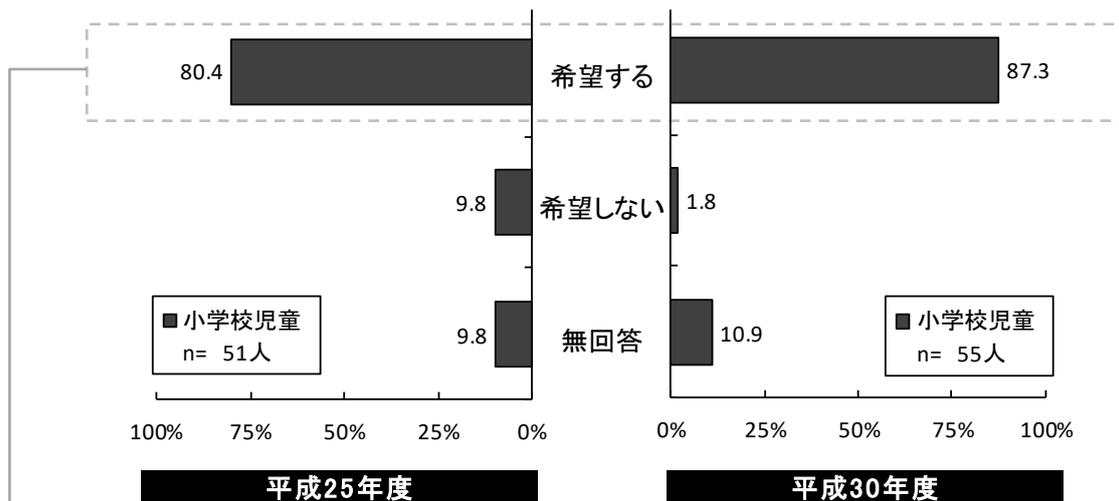


⑫ 感染症対策(衛生管理含む)

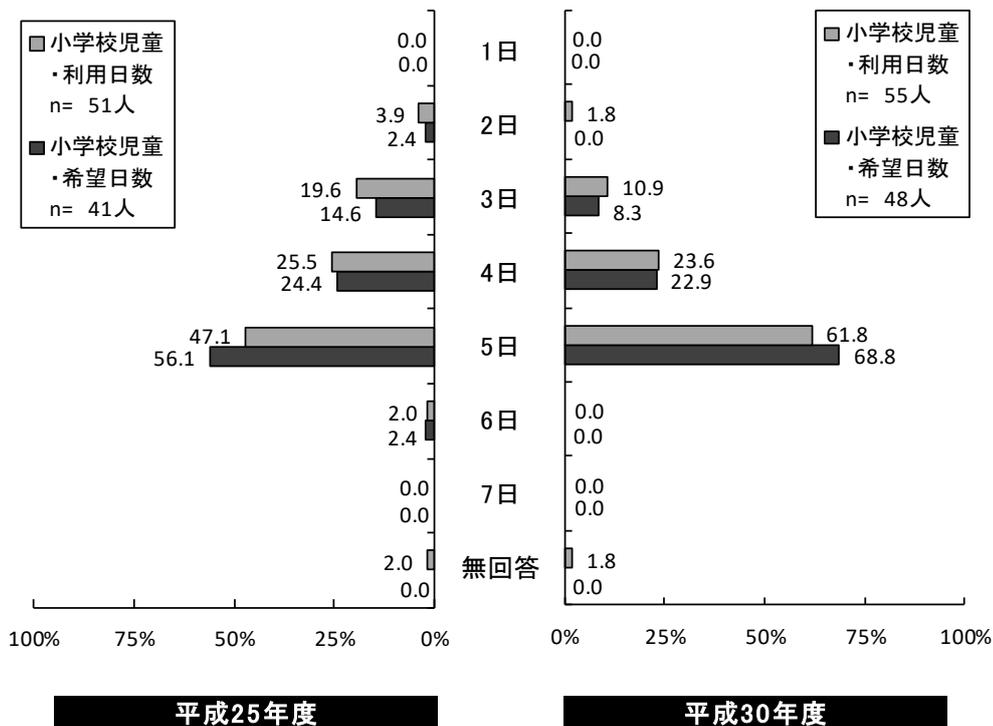


平日の学童クラブの利用希望の有無は、「希望する」(87.3%)となっています。
 平日の学童クラブの利用日数と希望日数は「5日」(61.8%、68.8%)が最も多くなっています。
 前回調査と比較すると、利用を希望する方が増加し、その利用、希望日数ともに1週間当たり5日が増加しています。

[問 9-3] 平日の学童クラブの利用希望の有無【経年比較】



→ [問 9-3] 平日の学童クラブの利用日数と希望日数（1週間当たり）【経年比較】



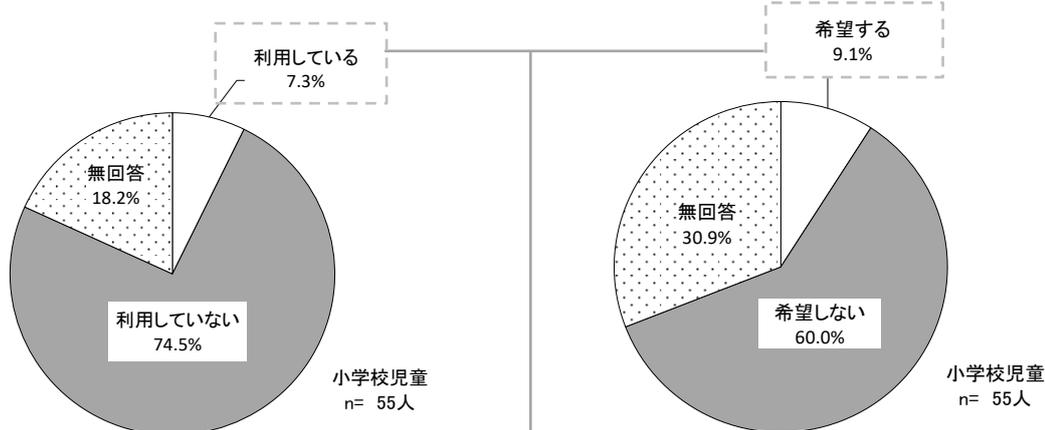
平日の利用開始時間は「14 時台」(52.7%)、希望開始時間は「13 時台」(50.0%) が最も多くなっています。
 利用終了時間は「18 時台」(49.1%)、希望終了時間も「18 時台」(43.8%) が最も多く、次いで「17 時台」(37.5%) となっています。



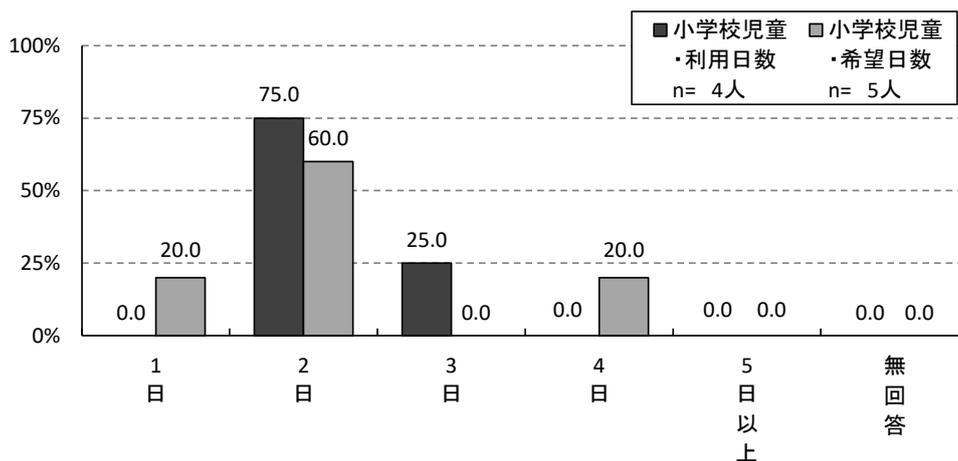
土曜日の学童クラブの利用状況は「利用している」(7.3%)となっています。土曜日の学童クラブの利用希望の有無は「希望する」(9.1%)となっています。1か月当たりの利用日数と希望日数は「2日」(75.0%、60.0%)が最も多くなっています。

[問 9-3] 土曜日の学童クラブの利用状況

[問 9-3] 土曜日の学童クラブの利用希望の有無

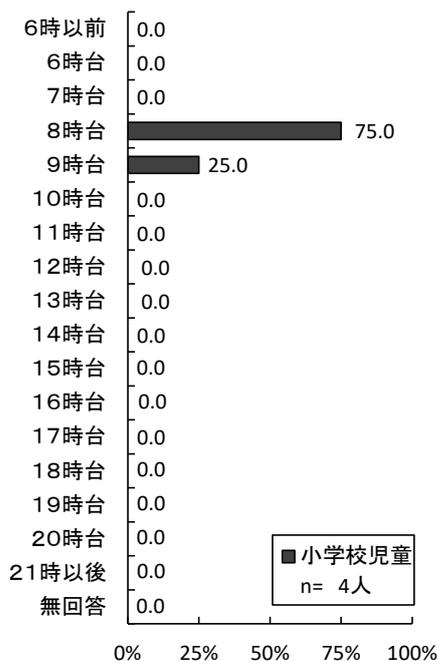


[問 9-3] 土曜日の学童クラブの利用日数と希望日数 (1か月当たり)

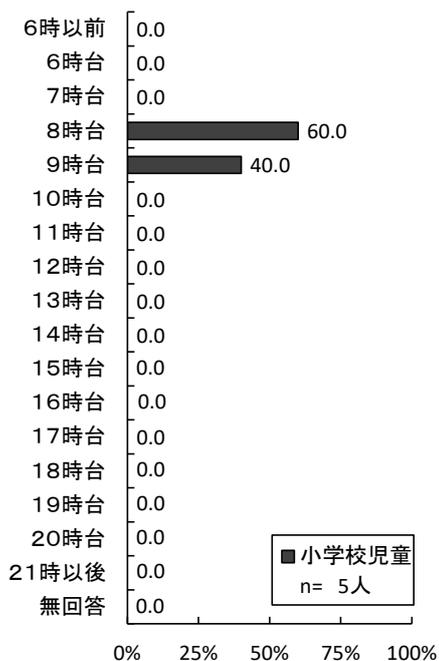


土曜日の利用開始時間と希望開始時間は「8時台」(75.0%、60.0%)が最も多くなっています。
 利用終了時間は「17時台」「18時台」(各50.0%)、希望終了時間は「18時台」(60.0%)が多くなっています。

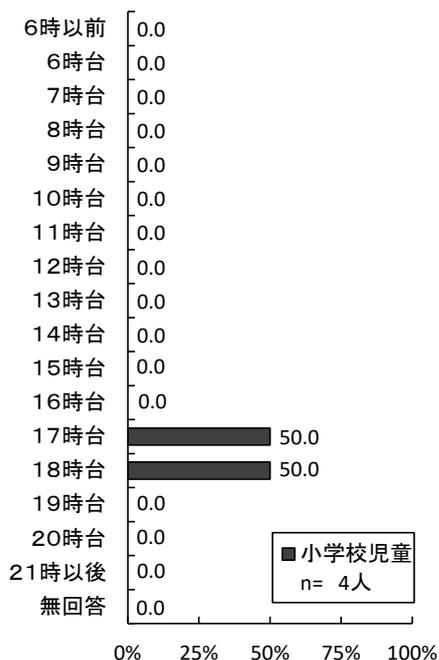
土曜日の利用開始時間



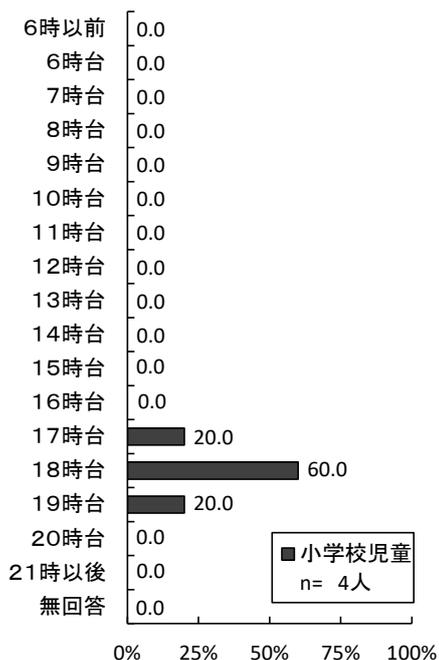
土曜日の希望開始時間



土曜日の利用終了時間



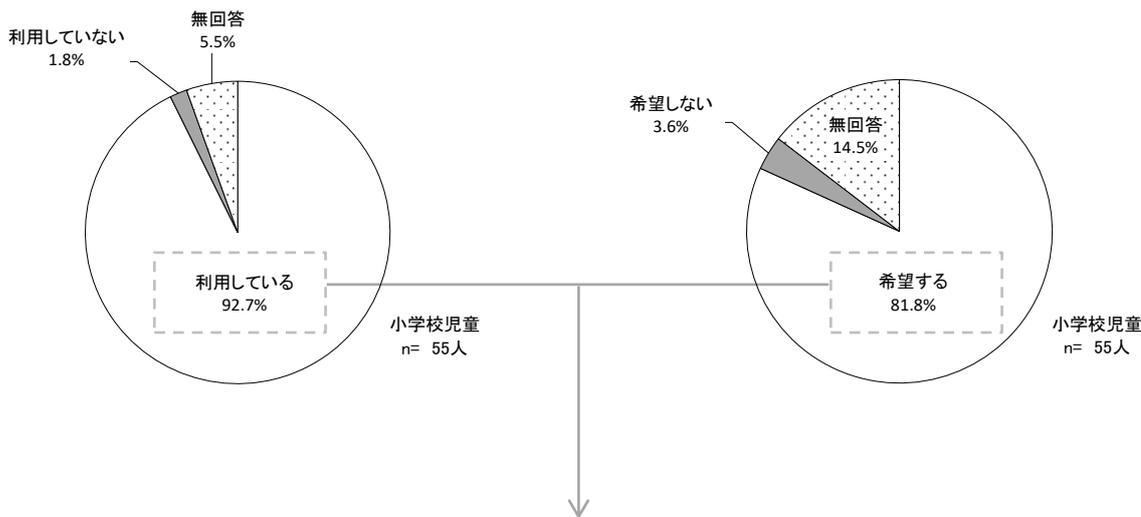
土曜日の希望終了時間



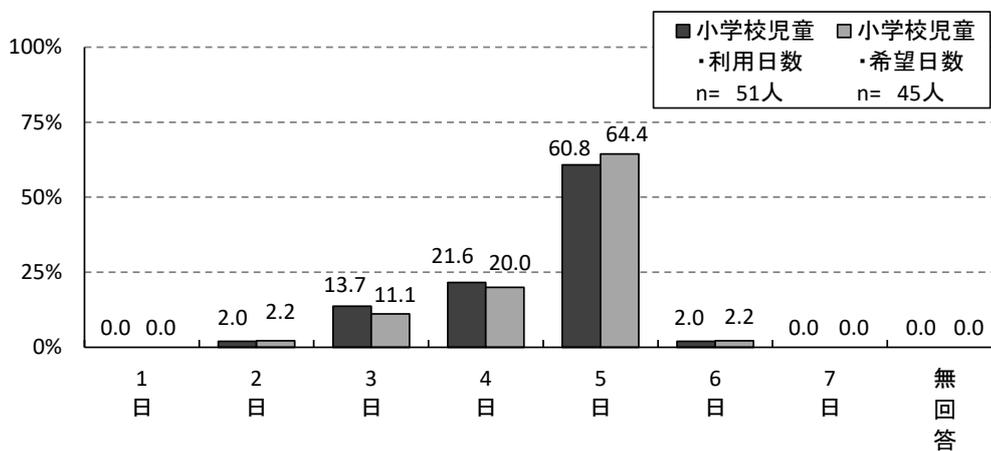
長期休暇中の学童クラブの利用状況は「利用している」(92.7%) となっています。
 長期休暇中の学童クラブの利用希望の有無は「希望する」(81.8%) が最も多くなっています。
 利用日数と希望日数は「5日」(60.8%、64.4%) が最も多くなっています。

[問 9-3] 長期休暇中の学童クラブの利用状況

[問 9-3] 長期休暇中の学童クラブの利用希望の有無

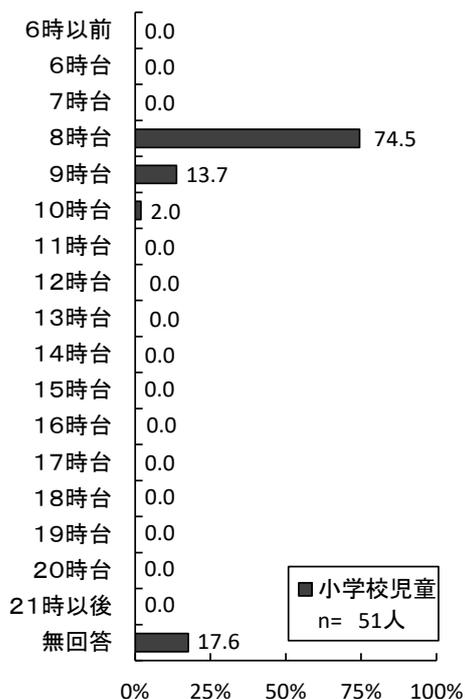


[問 9-3] 長期休暇中の学童クラブの利用日数と希望日数 (1週間当たり)

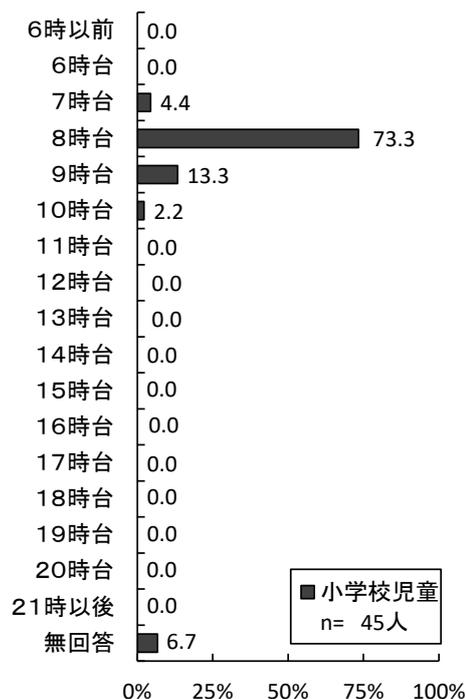


長期休暇中の学童クラブの利用開始時間と希望開始時間は「8時台」(74.5%、73.3%)が最も多くなっています。
 利用終了時間と希望終了時間は「18時台」(49.0%、42.2%)が最も多くなっています。

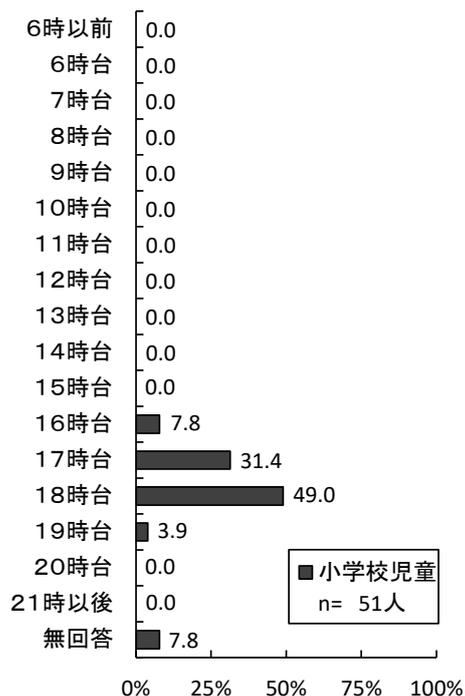
長期休暇中の利用開始時間



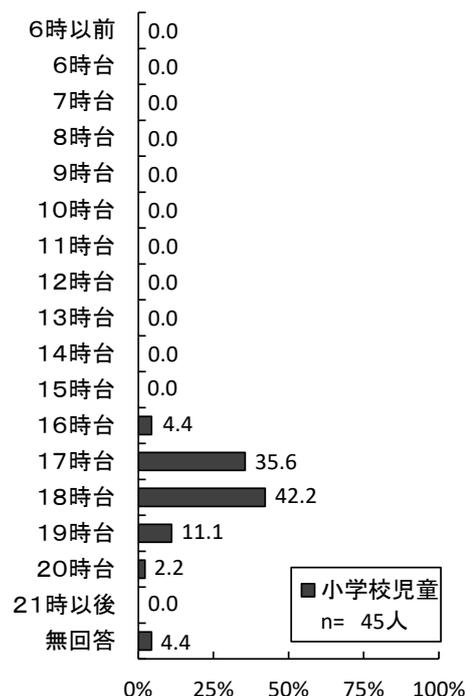
長期休暇中の希望開始時間



長期休暇中の利用終了時間



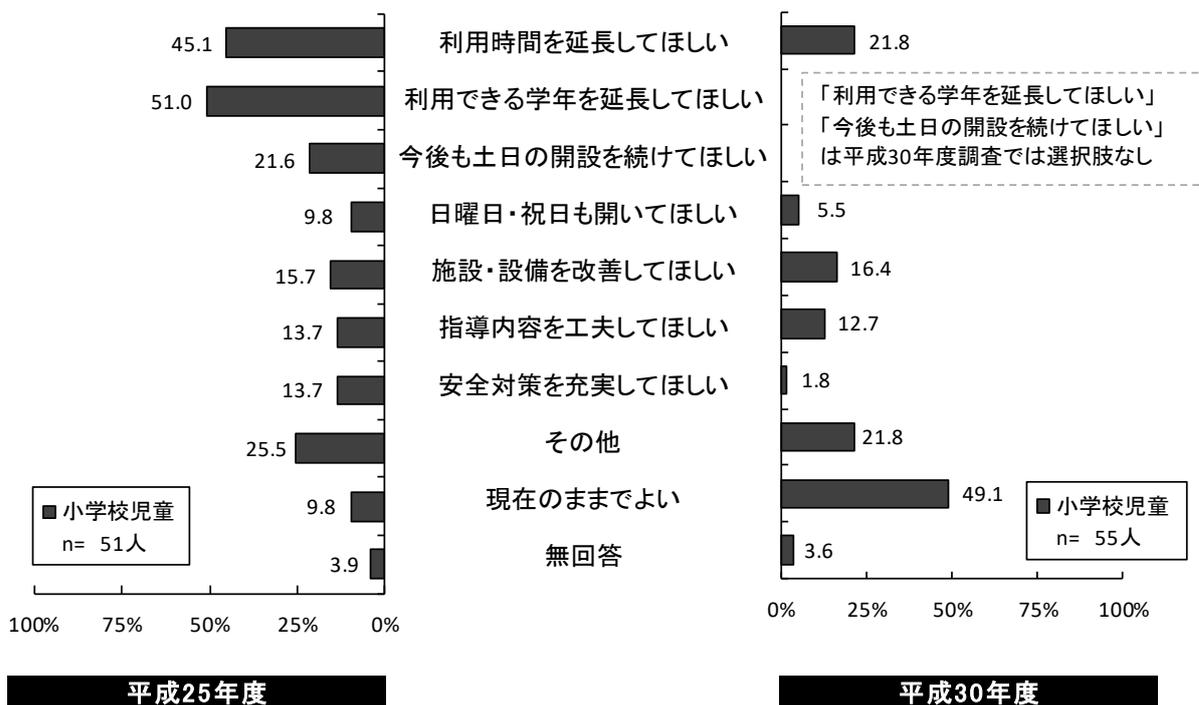
長期休暇中の希望終了時間



通っている学童クラブへの希望は「現在のままでよい」(49.1%)が最も多く、次いで「利用時間を延長してほしい」(21.8%)、「施設・設備を改善してほしい」(16.4%)となっています。

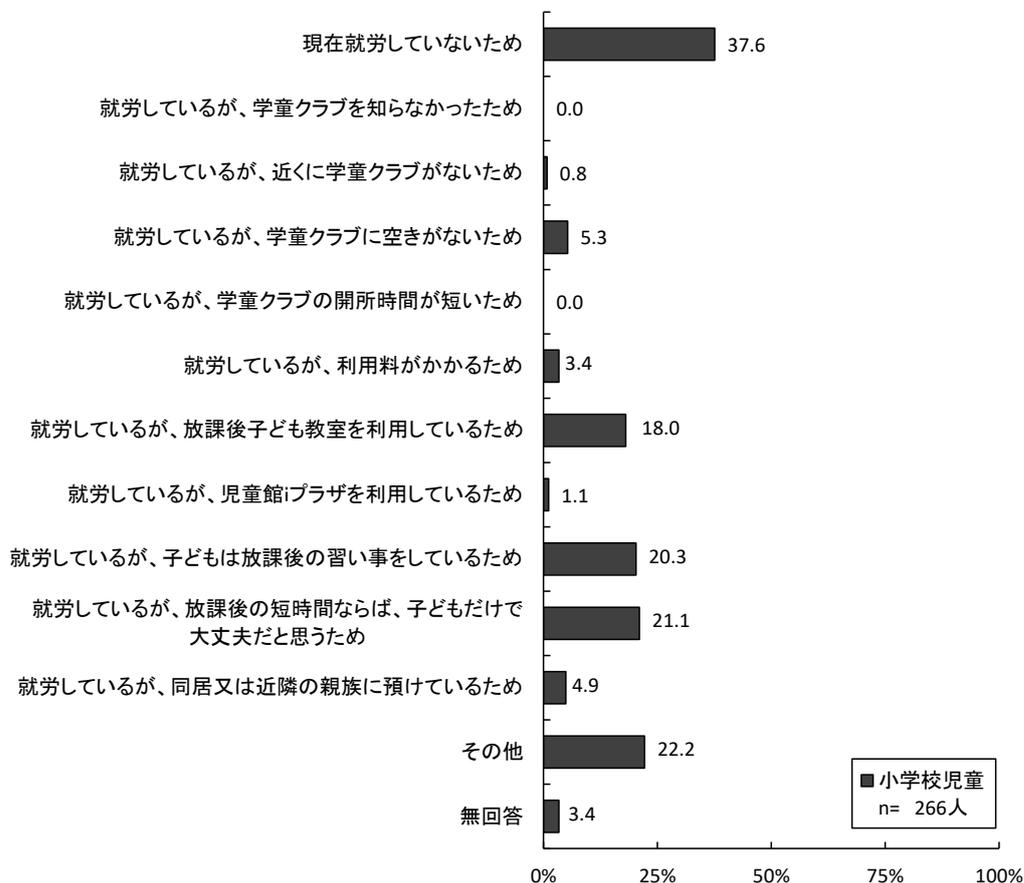
前回調査と比較すると、「現在のままでよい」が大幅に増加し、「利用時間を延長してほしい」は減少しています。

【問 9-4】 通っている学童クラブへの希望【経年比較】



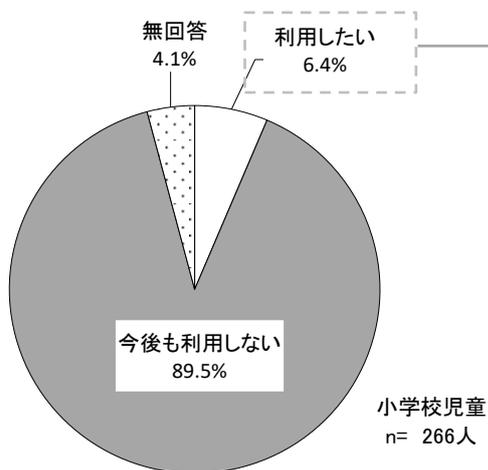
学童クラブを利用していない理由は「現在就労していないため」(37.6%)が最も多く、次いで「就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけで大丈夫だと思うため」(21.1%)となっています。

[問 9-5] 学童クラブを利用していない理由

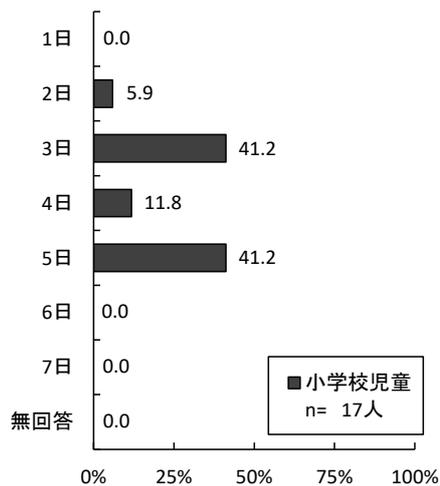


学童クラブ未利用の方の今後の利用希望は「利用したい」(6.4%)となっています。利用希望日数は「3日」「5日」(各41.2%)が最も多く、土曜日の利用希望は「ある」(29.4%)となっています。

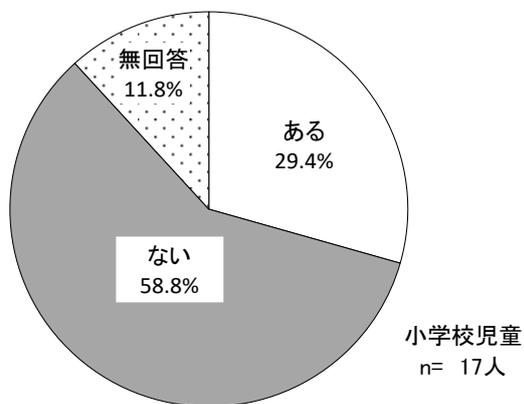
[問 9-6] 学童クラブ未利用の方の今後の利用希望



未利用の方の今後の利用希望日数
(1週間当たり)

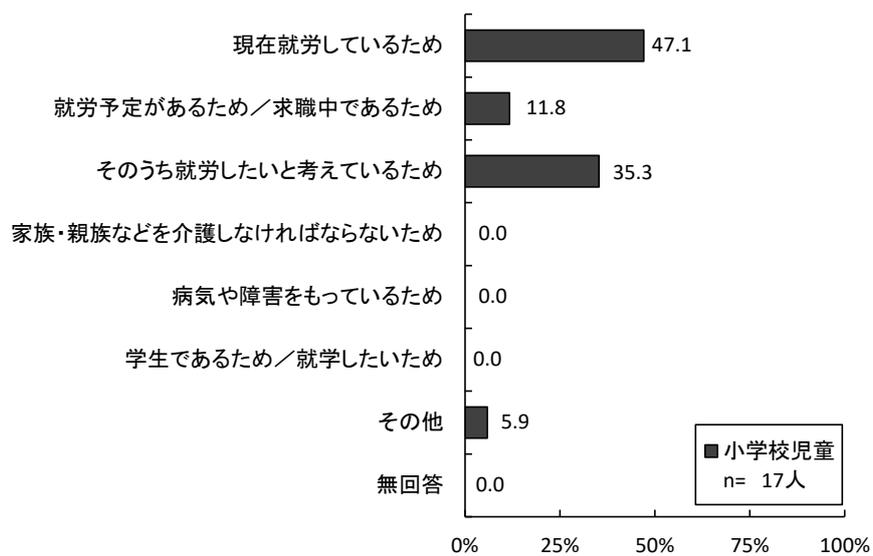


[問 9-6. 1] 未利用の方の土曜日の利用希望の有無



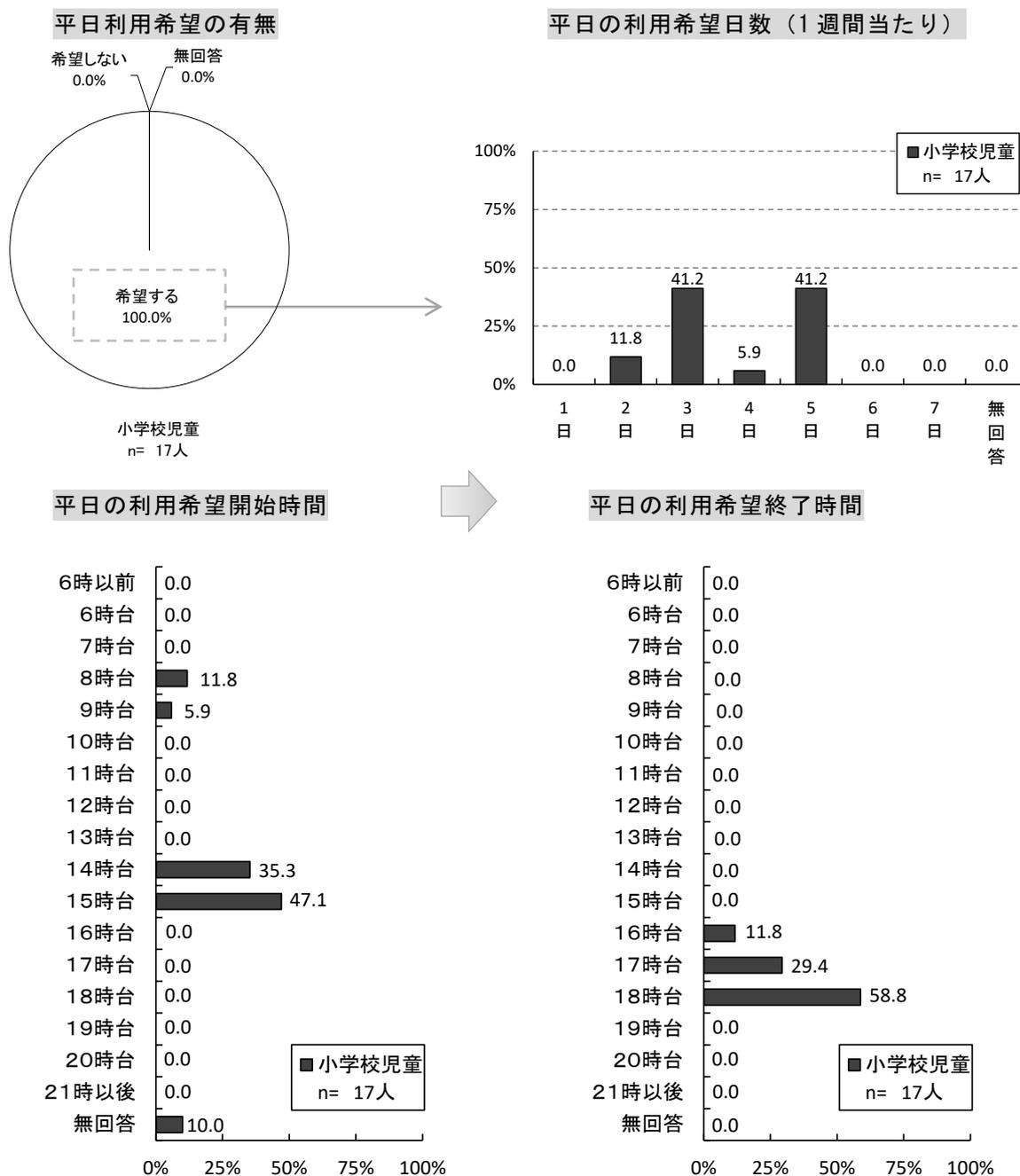
学童クラブ未利用の方の今後利用したい理由は「現在就労しているため」(47.1%)が最も多く、次いで「そのうち就労したいと考えているため」(35.3%)となっています。

[問 9-7] 未利用の方の今後利用したい理由



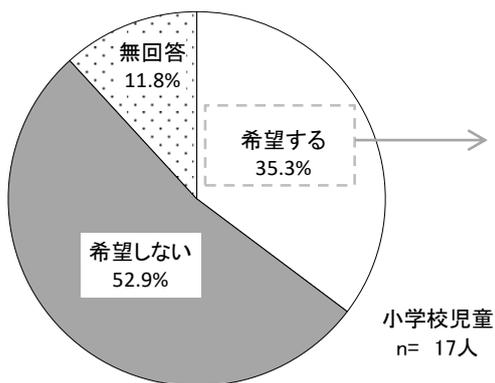
学童クラブ未利用の方の平日の利用希望は「希望する」(100.0%) となっています。利用希望日数は「3日」「5日」(各 41.2%) が最も多くなっています。平日の利用希望開始時間は「15 時台」(47.1%)、利用希望終了時間は「18 時台」(58.8%) が多くなっています。

[問 9-8] 未利用の方の今後の希望利用状況

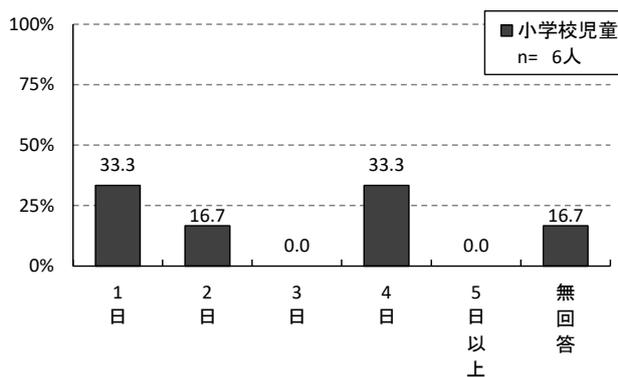


学童クラブ未利用の方の土曜日の利用希望は「希望する」(35.3%) となっています。利用希望日数は「1日」「4日」(各 33.3%) が最も多くなっています。土曜日の利用希望開始時間は「8時台」(83.3%)、利用希望終了時間は「16時台」「18時台」(各 33.3%) が最も多くなっています。

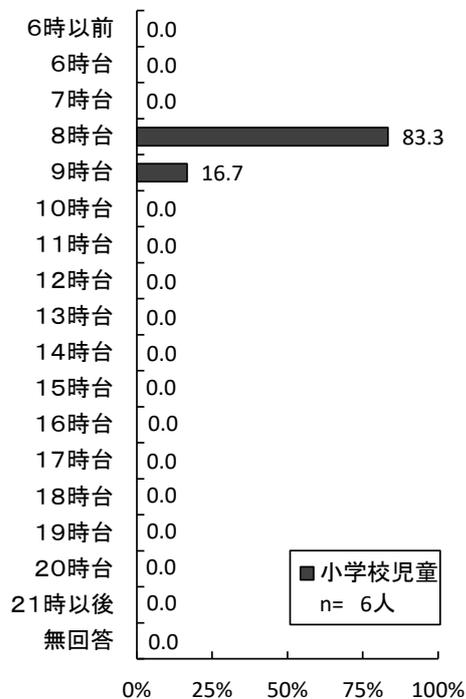
土曜日の利用希望の有無



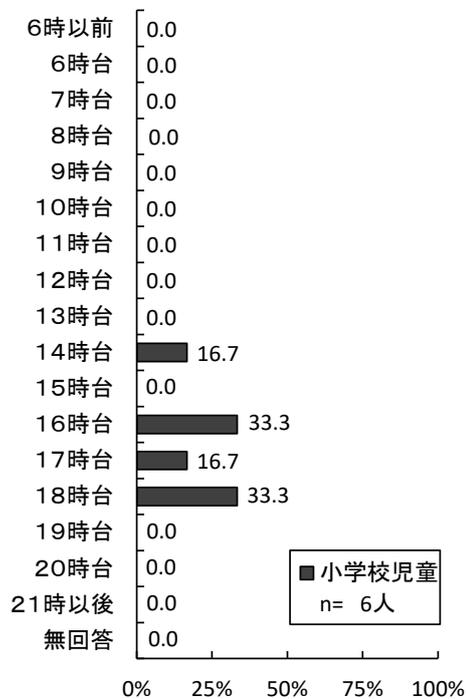
土曜日の利用希望日数 (1週間当たり)



土曜日の利用希望開始時間

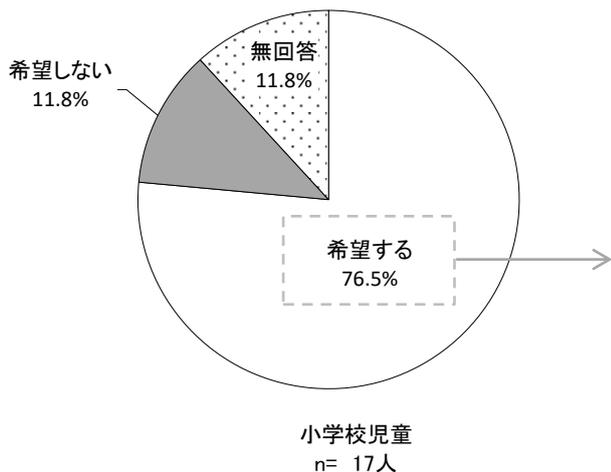


土曜日の利用希望終了時間

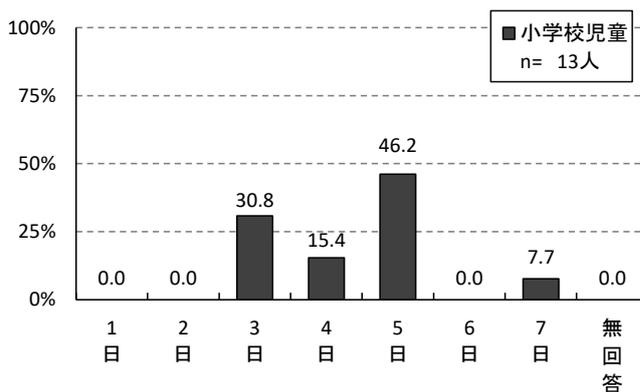


学童クラブ未利用の方の長期休暇中の利用希望は「希望する」(76.5%) となっています。利用希望日数は「5日」(40.0%) が最も多くなっています。
 長期休暇中の利用希望開始時間は「8時台」(66.7%)、利用希望終了時間は「18時台」(46.7%) が多くなっています。

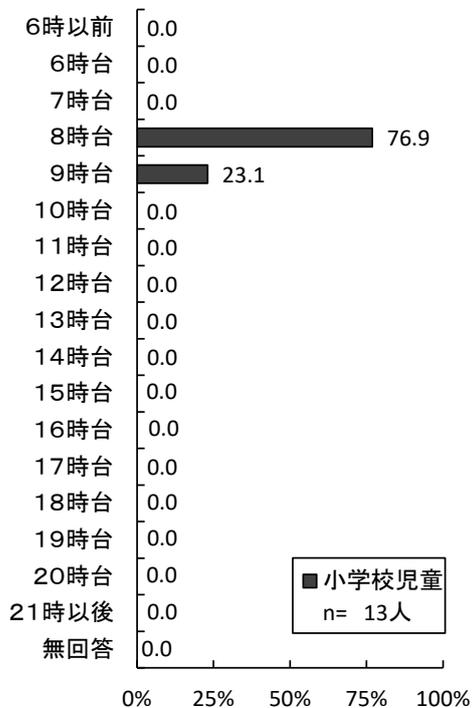
長期休暇中の利用希望の有無



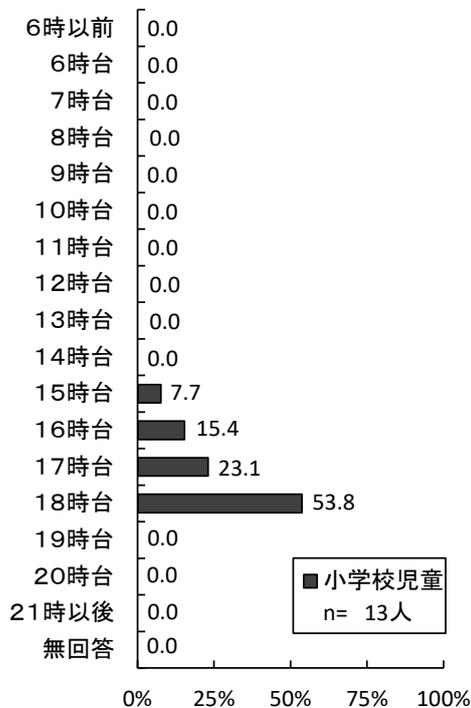
長期休暇中の利用希望日数(1週間当たり)



長期休暇中の利用希望開始時間



長期休暇中の利用希望終了時間



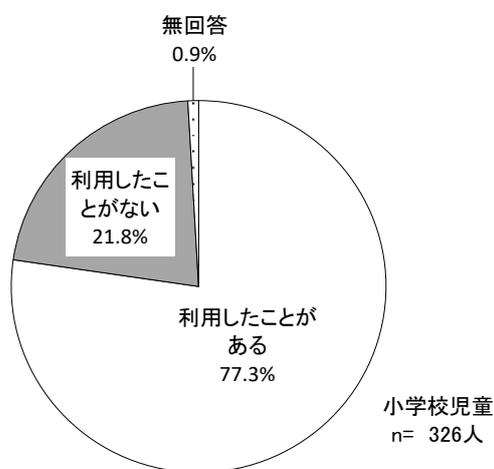
(6) 児童館や i プラザの利用について (小学校児童のみ)

児童館や i プラザの利用については、「利用したことがある」が 77.3%、「利用したことがない」が 21.8%となっています。

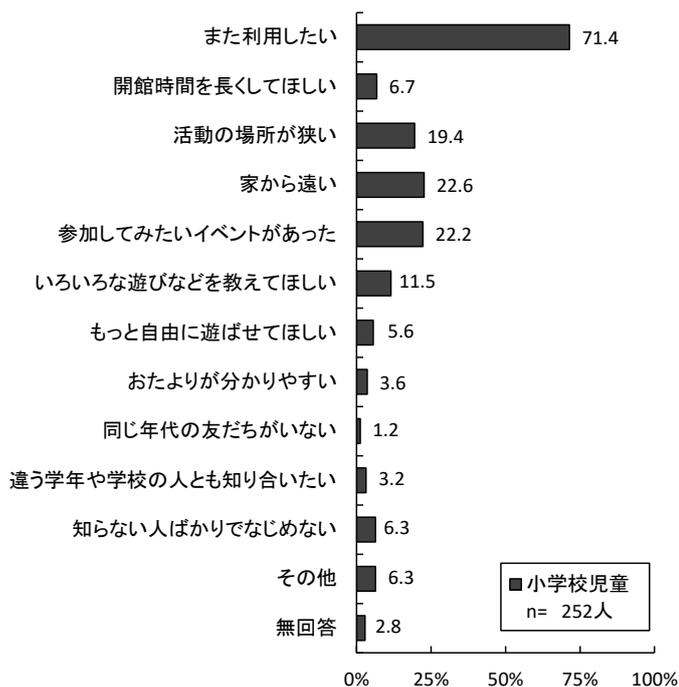
児童館や i プラザを利用して感じたことは、「また利用したい」(71.4%) が最も高く、次いで「家から遠い」(22.6%) となっています。

利用したことがない理由は、「家から遠い」(49.3%) が最も多く、次いで「利用方法がわからない」(26.8%) となっています。

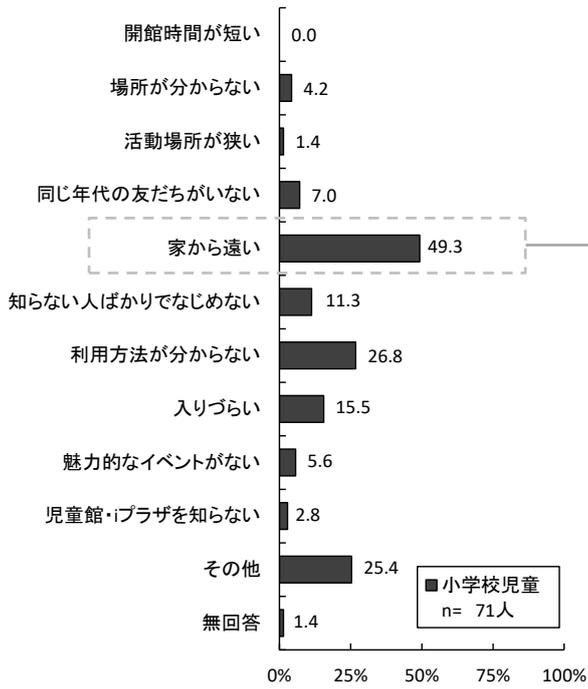
[問 11] 児童館や i プラザを利用したことがあるか



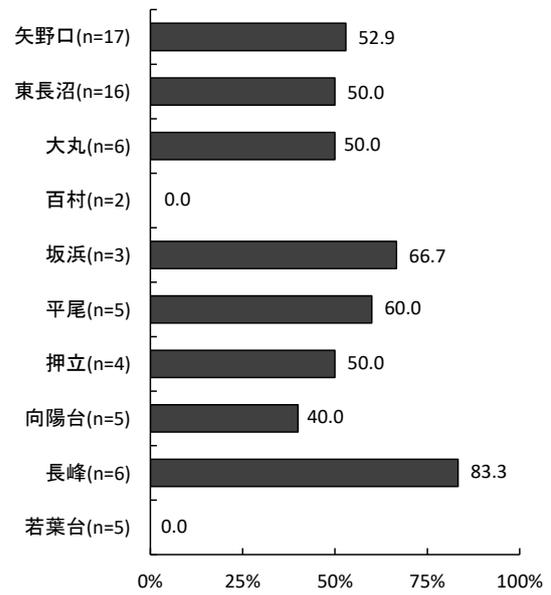
[問 11-1] 児童館や i プラザを利用して感じたこと



[問 11-2] 利用したことがない理由



選択肢「家から遠い」の地域別

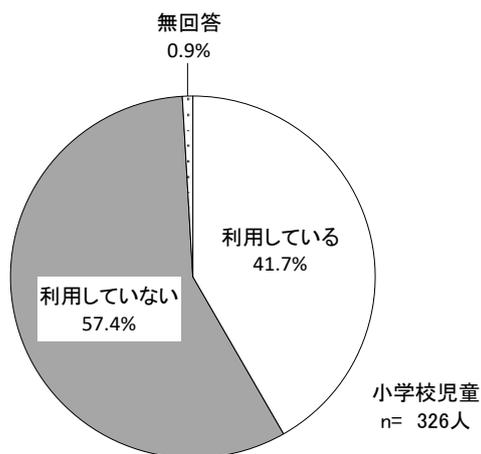


(7) 放課後子ども教室の利用について（小学校児童のみ）

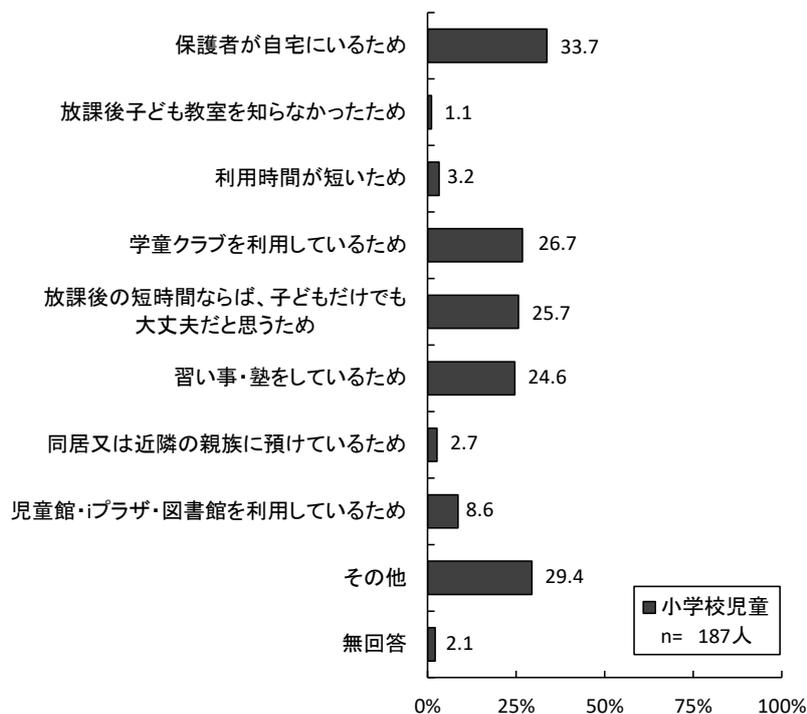
放課後子ども教室の利用については、「利用していない」が 57.4%、「利用している」が 41.7%となっています。

利用したことがない理由は、「保護者が自宅にいるため」(33.7%) が最も多くなっています。

[問 12] 放課後子ども教室を利用しているか



[問 12-1] 放課後子ども教室を利用したことがない理由



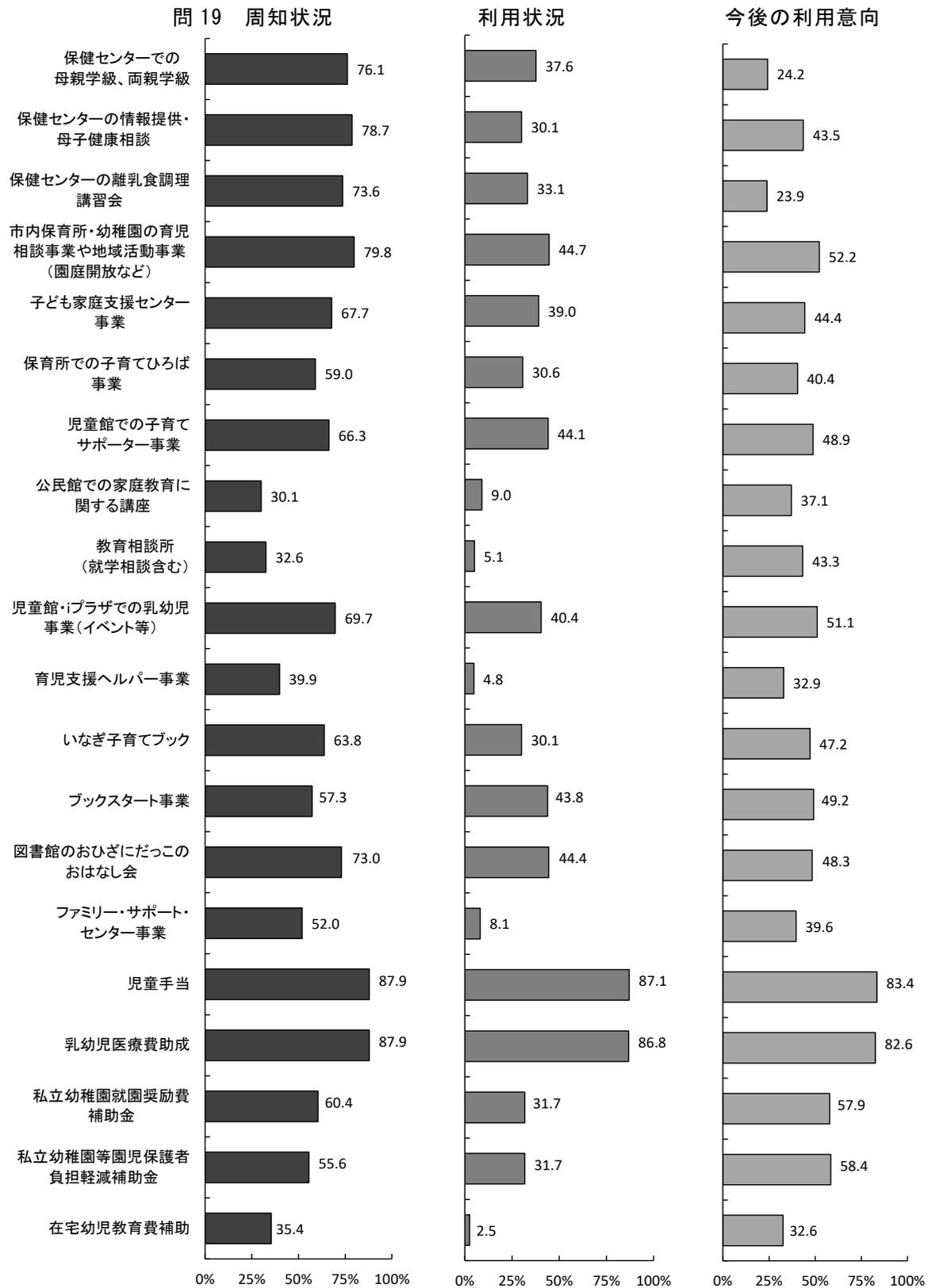
4 子育て支援事業の周知・利用状況と今後の利用意向について

(1) 就学前児童

子育て支援事業の周知度をみると、「児童手当」「乳幼児医療費助成」（各87.9%）、「市内保育所・幼稚園の育児相談事業や地域活動事業」（79.8%）、「保健センターの情報提供・母子健康相談」（78.7%）が上位を占めているものの、「公民館での家庭教育に関する講座」（30.1%）、「教育相談所（就学相談を含む）」（32.6%）、「在宅幼児教育費補助」（35.4%）の周知度は低くなっています。

周知度が高くて利用が少ない事業は、「保健センターでの母親学級、両親学級」（37.6%）、「保健センターの離乳食調理講習会」（33.1%）、「保健センターの情報提供・母子健康相談」（30.1%）、「ファミリー・サポート・センター事業」（8.1%）があげられます。

今後の利用希望が多い事業は、「児童手当」（83.4%）、「乳幼児医療費助成」（82.6%）となっています。



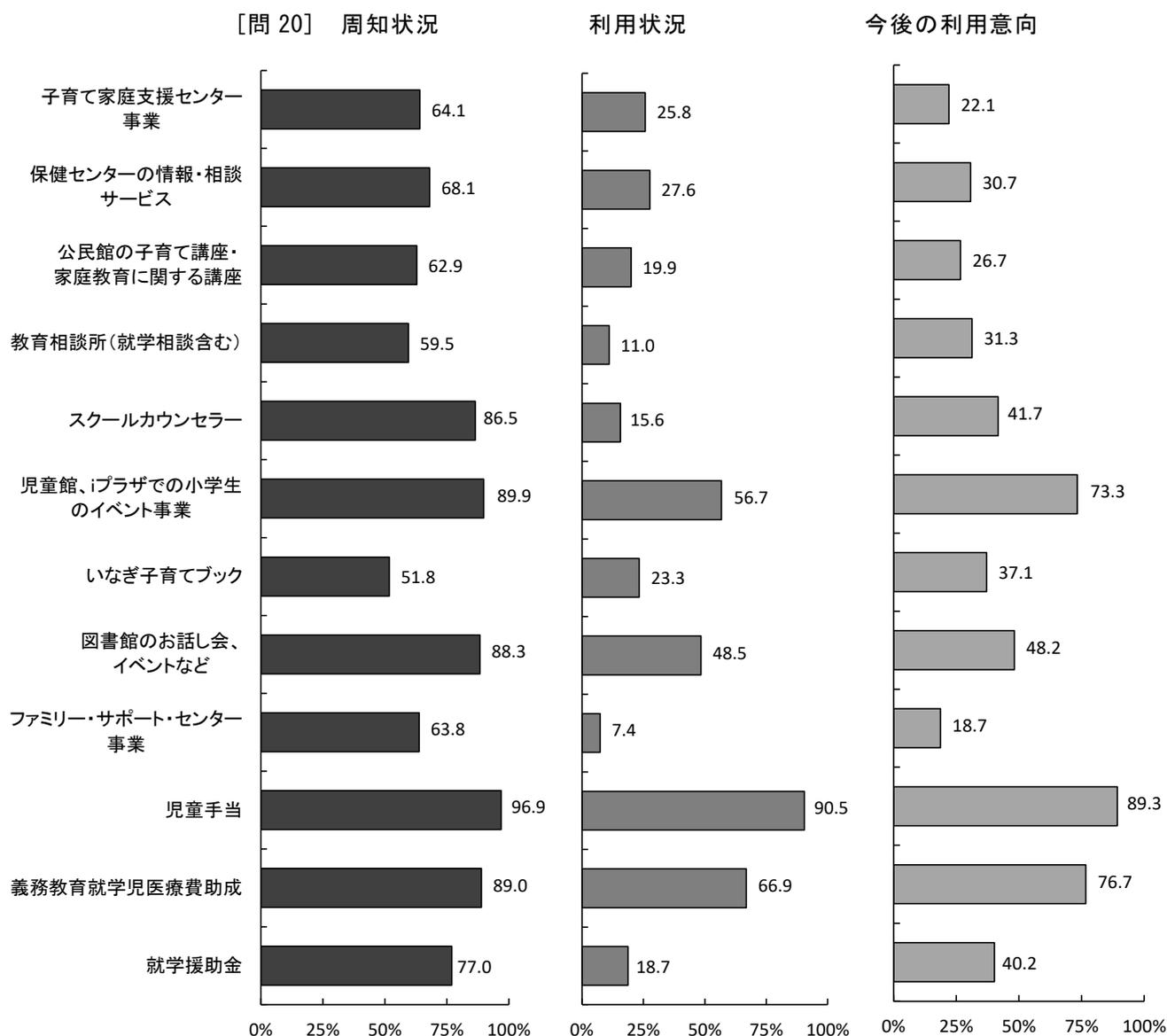
就学前児童・妊娠中の方 n= 356

(2) 小学校児童

子育て支援事業の周知度をみると、「児童手当」(96.9%)、「児童館・iプラザでの小学生のイベント事業」(89.9%)、「義務教育就学医療費助成」(89.0%)、「図書館のお話し会、イベントなど」(88.3%)、「スクールカウンセラー」(86.5%)が上位を占めているものの、「いなぎ子育てブック」(51.8%)、「教育相談所(就学相談を含む)」(59.5%)の周知度は低くなっています。

周知度が高くて利用が少ない事業は、「スクールカウンセラー」(15.6%)、「教育相談所(就学相談を含む)」(11.0%)、「ファミリー・サポート・センター事業」(7.4%)があげられます。

今後の利用希望が多い事業は、「児童手当」(89.3%)、「義務教育就学医療費助成」(76.7%)となっています。

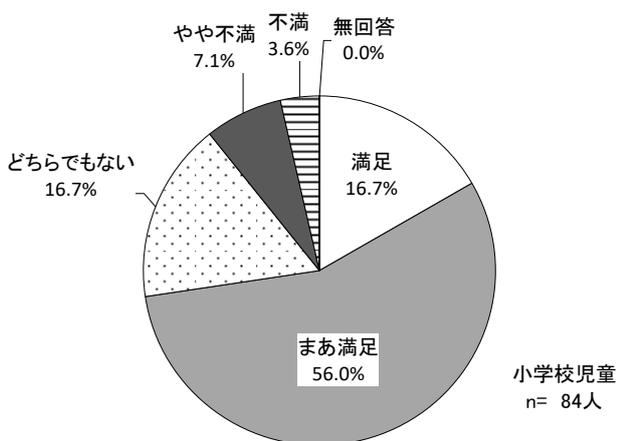


小学校児童 n= 326人

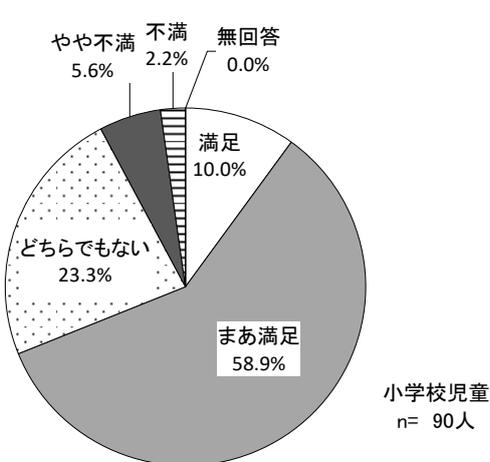
子育て支援サービスの満足度の状況は、「満足」「まあ満足」が高いのは『児童館、i プラザでの小学生のイベント事業』が 83.2%（満足 33.5%、まあ満足 49.7%）が最も高く、次いで『図書館のおはなし会、イベントなど』が 82.9%（満足 28.5%、まあ満足 54.4%）、『教育相談所（就学相談を含む）』80.6%（満足 30.6%、まあ満足 50.0%）となっています。

[問 20-1] 子育て支援サービスの満足度の状況

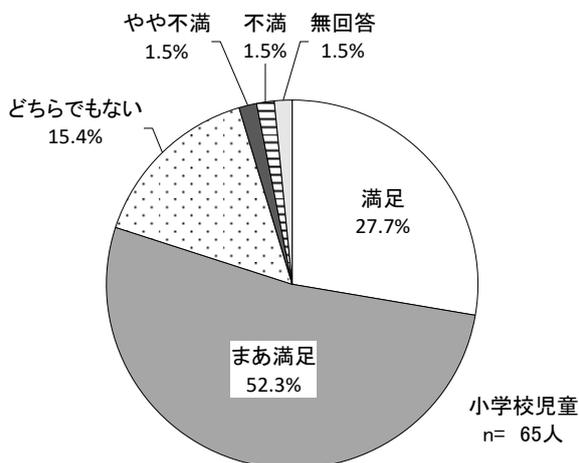
1 子ども家庭支援センター事業



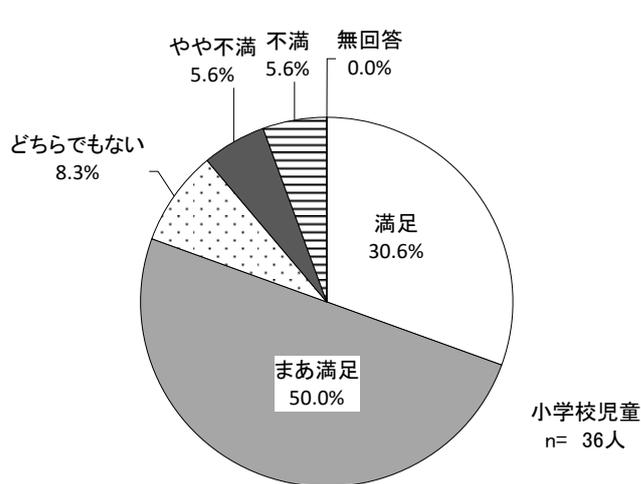
2 保健センターの情報・相談サービス



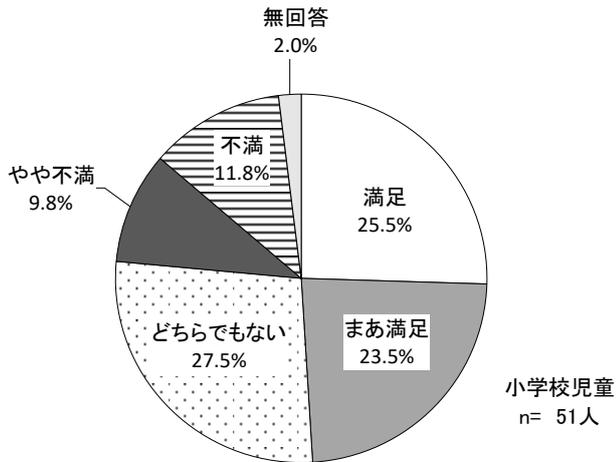
3 公民館の子育て講座・家庭教育に関する講座



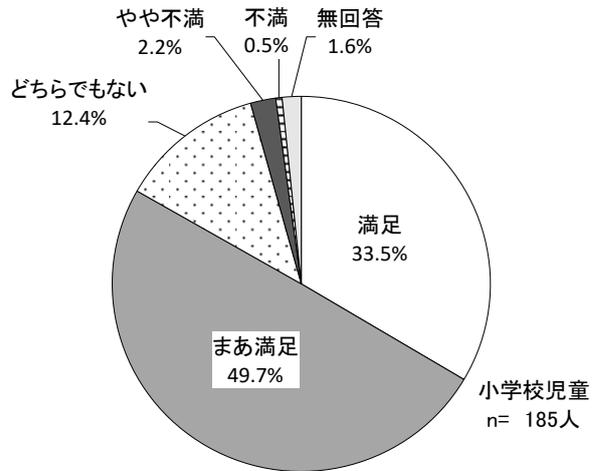
4 教育相談所（就学相談含む）



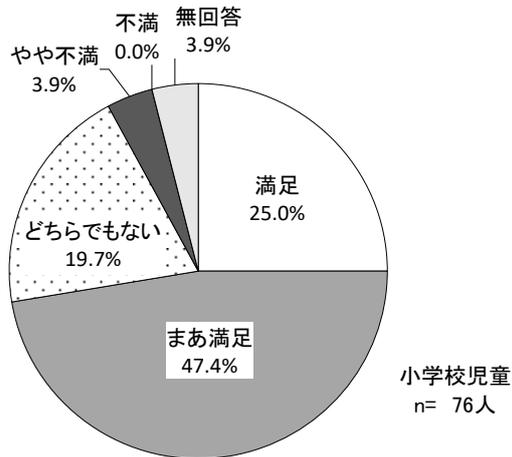
5 スクールカウンセラー



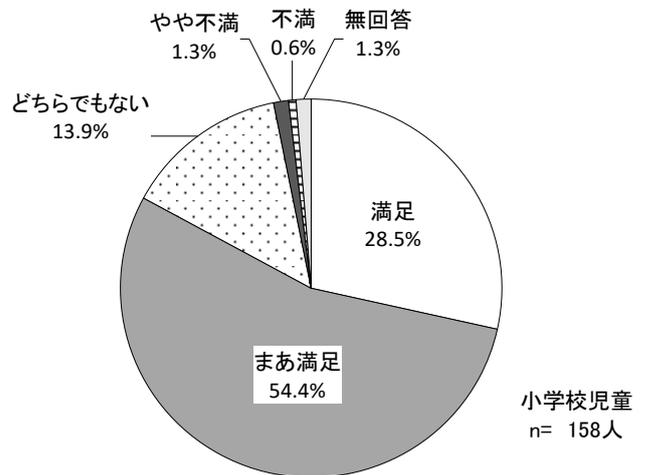
6 児童館・iプラザでの小学校のイベント事業



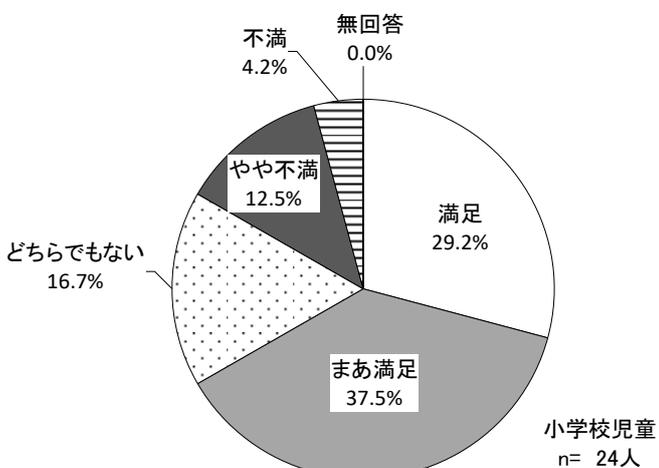
7 いなぎ子育てブック



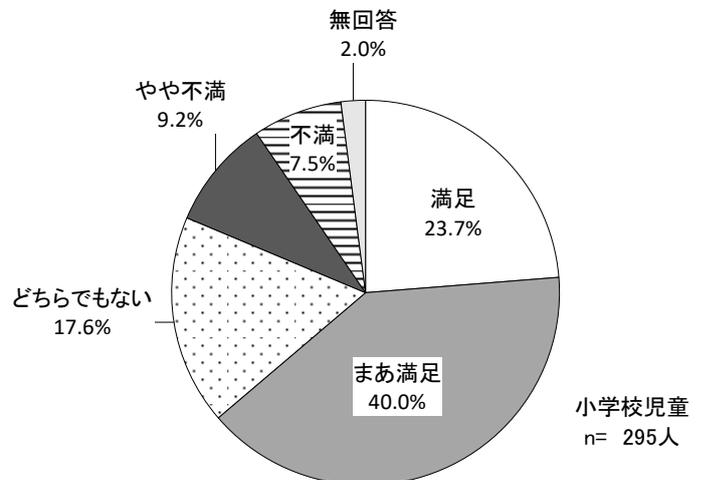
8 図書館のおはなし会、イベントなど



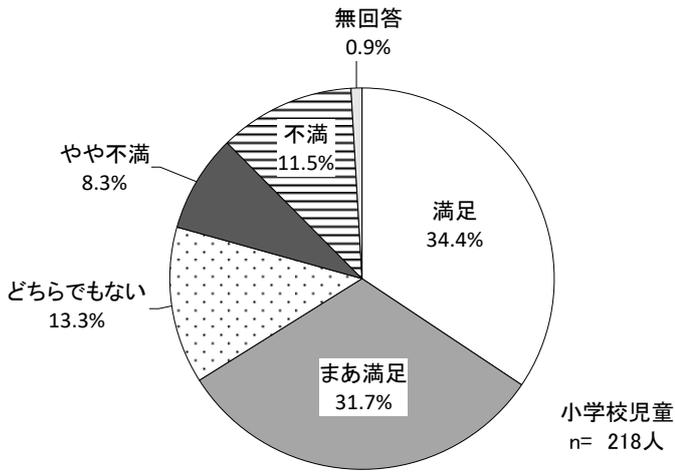
9 ファミリー・サポート・センター事業



10 児童手当



11 義務教育就学児医療費助成



12 就学援助金

